

# ケアプランデータ連携システム 活用促進モデル地域づくり事業 報告書

(令和7年度富山県ケアプランデータ連携システムの活用促進モデル事業)



ケアプランデータ連携システムイメージキャラクターケアプー



**中新川広域行政事務組合**

令和8（2026）年3月



# 目次

1. 中新川管内におけるケアプランデータ連携システム等を活用した地域づくりの目的と意義	2
(1)目的	2
(2)意義	2
①中新川管内の高齢者人口等の推移	2
②要介護（要支援）認定者の状況	3
③中新川管内の介護事業所の状況	3
2. ケアプランデータ連携システム活用促進モデル地域づくり事業の概要	5
(1)意向調査の実施	5
(2)データ連携促進モデルキャンペーン	8
(2)-1 データ連携促進モデルキャンペーンの説明会	9
(2)-2 システム導入及び運用支援	10
(2)-3 普及啓発のための支援	10
(2)-4 アンケート調査および効果測定調査の実施	13
(2)-5 管内事業所のグループ構築	22
3. 事業の効果	23
(1)事業所の導入状況	23
(2)利用者の声	23
4. 今後の課題	24
5. 参考資料	25
(1)事前・事後アンケート様式	25
(2)効果測定調査様式	34
(3)導入状況一覧	35



# 1. 中新川管内におけるケアプランデータ連携システム等を活用した地域づくりの目的と意義

## (1) 目的

本事業では、ケアプランデータ連携システムの活用を促進するための支援を実施することで、中新川管内全体でケアプランデータを円滑にやり取りできる環境を整備し、中新川管内の介護保険事業所における情報連携の効率化と職員の負担軽減を図り、利用者に対するサービスの質の向上を目的として実施する。

※ケアプランデータ連携システムとは、これまで毎月紙でやり取りされている、介護事業所の負担が大きかったケアプラン（計画・予定・実績の確認）をオンラインで完結するシステムであり、介護ソフトとの連携により、介護支援専門員やサービス事業所ともに転記不要となることから、事務負担の軽減及び費用の削減が期待される。

## (2) 意義

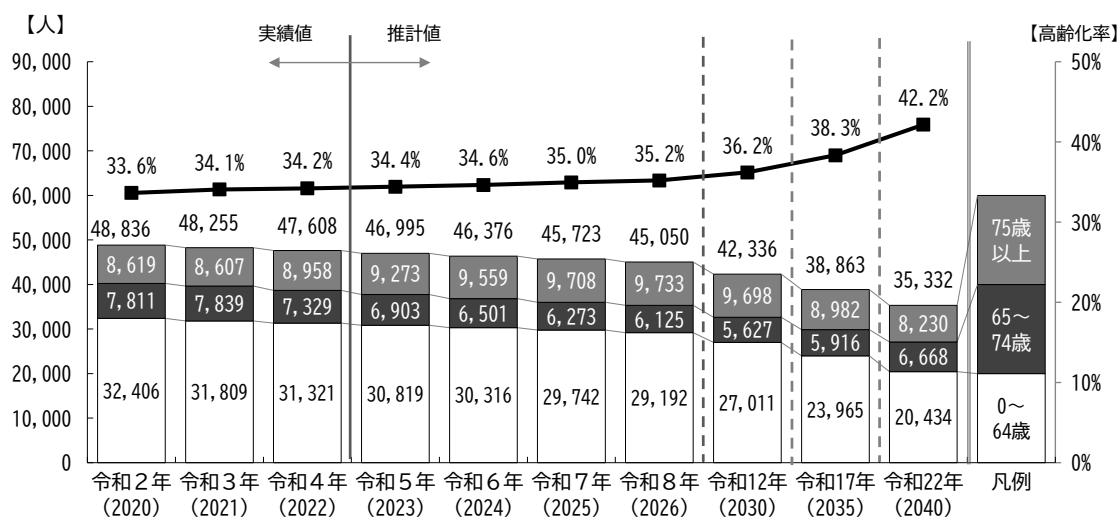
### ① 中新川管内の高齢者人口等の推移

令和7年3月末現在の管内の総人口は、46,100人で、高齢者人口は、16,074人となり、令和2年から減少傾向にある。一方で後期高齢者人口は増加している。

今後の人口の推計をみると、前期高齢者は令和12年にかけて減少していくが、後期高齢者は令和8年にかけて増加していく見込みとなっている。

また、高齢者人口は減少傾向にあるも、64歳以下の人口も減少していくため、高齢化率は今後も上昇していく見込みである。

高齢者人口の推移と推計

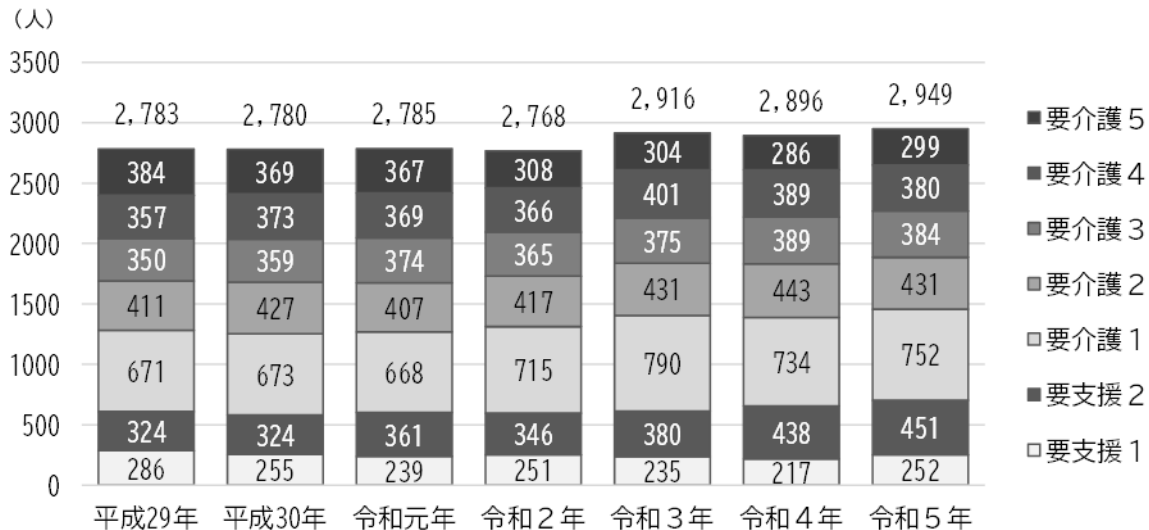


(出展) 中新川広域行政事務組合第9期介護保険事業計画

## ②要介護（要支援）認定者の状況

要介護認定者数は、制度の認知度や介護サービスの充実、高齢化により、令和3年以降は増加傾向となっています。

要支援・要介護認定者数の推移（全体）



（出展）中新川広域行政事務組合第9期介護保険事業計画

## ③中新川管内の介護事業所の状況

令和7年4月1日時点の管内事業所数は以下のとおり。（休止中を除く。）

令和6年度中に休止中の事業所は、5事業所（訪問介護1、認知症対応型通所介護1、認知症対応型共同生活介護1、ショートステイ2）で、廃止した事業所は1事業所（恭順該当ショートステイ）である。

令和6年度中に新規指定した事業所は、2事業所（いずれも制度改正による介護予防支援事業所の新規指定）である。

サービス種別	事業所数	連携
特別養護老人ホーム	3	
介護老人保健施設	2	
（介護予防）短期入所者生活介護/（介護予防）短期入所療養介護	3/2	○
訪問介護（総合事業含む）	13	○
（介護予防）訪問看護	3	○
（介護予防）訪問リハビリテーション	2	○
通所介護（総合事業含む）	16	○
（介護予防）通所リハビリテーション	2	○

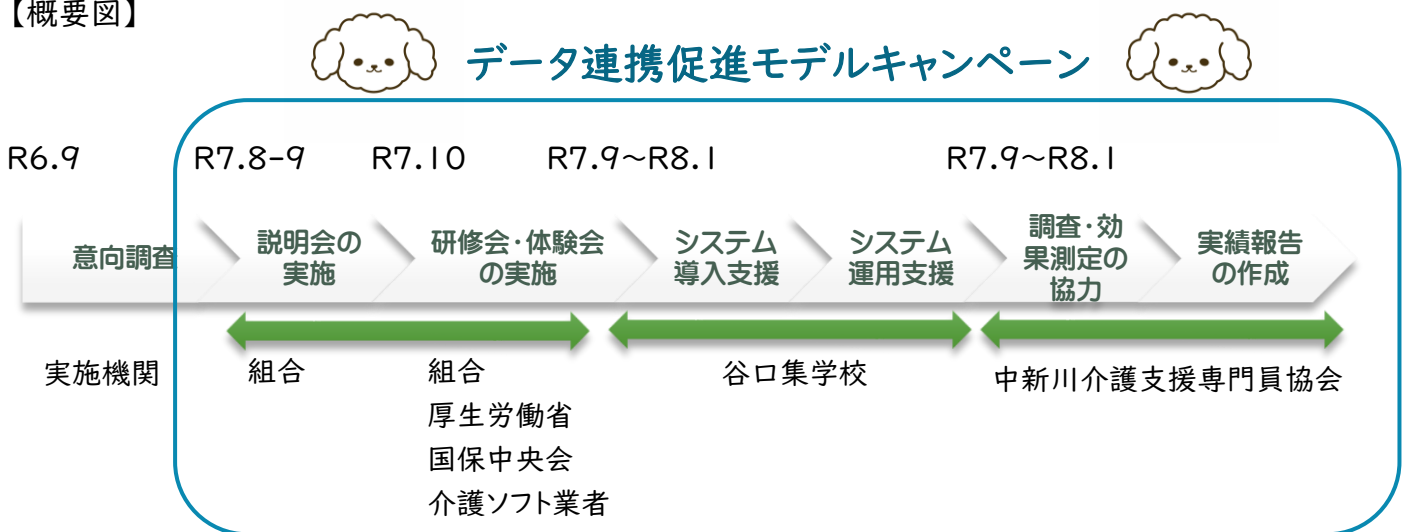
居宅介護支援事業所	20	○
介護予防支援事業所	(2)	○
地域包括支援センター	3	○
地域密着型サービス	23	○
(介護予防)認知症対応型共同生活介護	(9)	
(介護予防)認知症対応型通所介護	(2)	○
(介護予防)小規模多機能型居宅介護	(2)	○
地域密着型通所介護事業所	(9)	○
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護事業所	(1)	
福祉用具貸与	2	○
合 計	94	79

中新川管内の状況から、働き手である生産年齢人口が減少するも、高齢者が増加していく見込みであり、介護人材確保が課題となっている中、介護サービスの継続と質の確保の観点から、生産性向上に向けた取り組みが急務となっている。

## 2.ケアプランデータ連携システム活用促進モデル地域づくり事業の概要

本事業は、中新川管内全体でケアプランデータ連携システムの活用を推進することを目指し、管内の事業者や、関係団体、既存のネットワークを横断的に活用し、協働体制の構築を図りながら、組合が主導して、ケアプランデータ連携システムの活用を推進する取り組みを展開した。

### 【概要図】



### (1)意向調査の実施

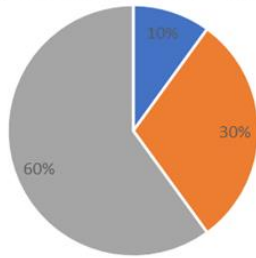
- 目的:ケアプランデータ連携システムについて、中新川管内の現状を把握し、導入促進のための取り組みを推進するため。
- 実施期間:令和6年9月12日(木)~9月23日(月)
- 実施形式:中新川フィットなび(Web上形式)
- 対象事業所:中新川管内に所在する事業所 86事業所
- 回答数:30事業所 回答率:35%

#### 【調査結果】

- 調査項目
  - ① ケアプランデータ連携システムの認知度
  - ② 導入の意向
  - ③ 導入を検討しない理由
  - ④ 導入の課題
  - ⑤ 導入後の期待
  - ⑥ 導入にあたって、組合または行政に期待すること
- 調査結果概要

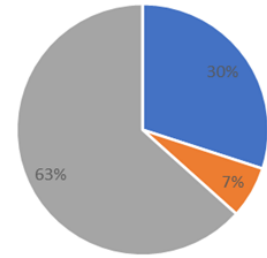
ケアプランデータ連携システムの認知度は高く、導入を検討しているが、導入している事業所が少ないこと、費用がかかることから導入に踏み込めない現状がある。また、導入にあたっては、操作習得に時間がかかることが懸念される一方で、他事業所との業務の円滑化や作業時間短縮、業務負担の削減等複数のメリットを期待している。さらに、当組合または行政には、費用の補助をはじめ、管内での一斉導入を求める声が多い。

Q1.「ケアプランデータ連携システム」を知っていますか。また導入を検討していますか。



■ ケアプランデータ連携システムを知らない。3  
 ■ 知っており、導入を検討している。9  
 ■ 知っているが、導入は検討していない。18

Q2.Q1で「導入を検討している」と回答した方導入時期を教えてください。

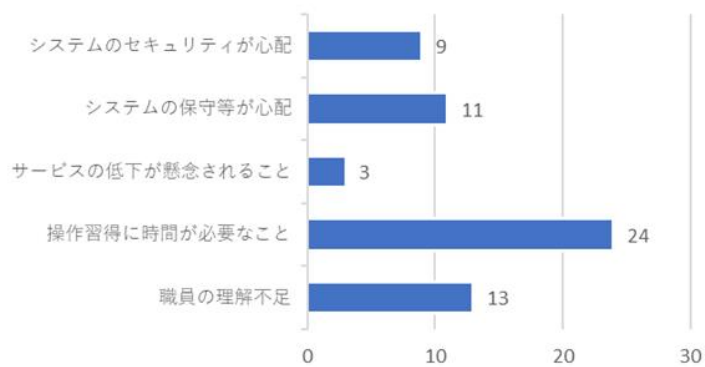


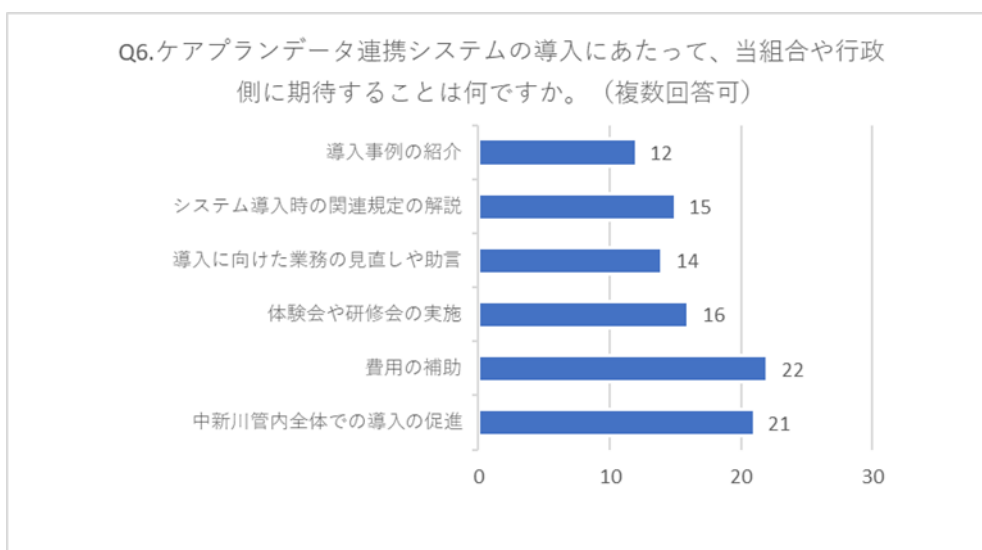
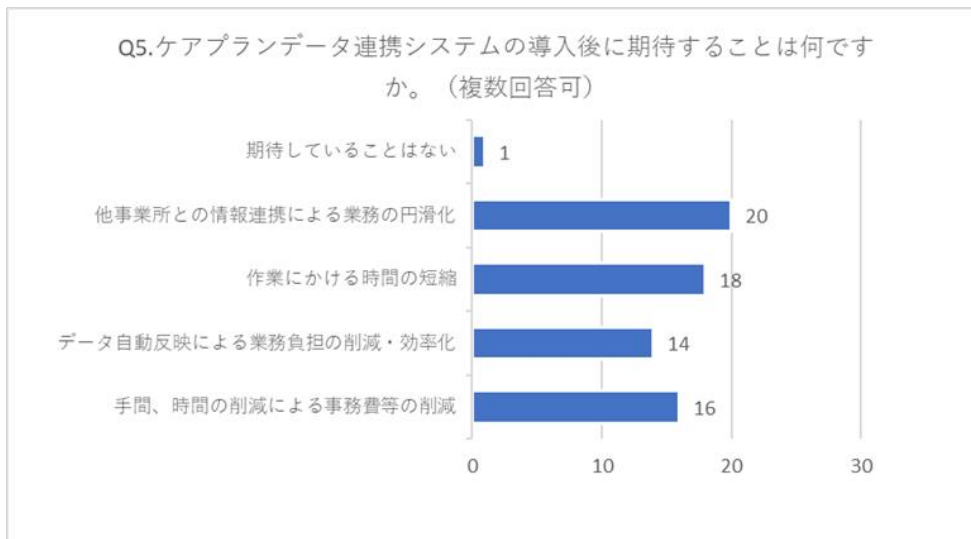
■ 時期未定 ■ 令和6年度中 ■ 未回答

Q3.Q1で「導入を検討していない」と回答した方検討していない理由を教えてください。（複数回答可能）



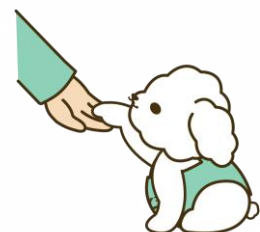
Q4.ケアプランデータ連携システムの導入にあたり、気になる点は何ですか。（複数回答可）





### ● 今後の課題

調査期間が短く、回答率は35%であったが、居宅介護支援事業だけみると回答率は75%であり、意見は集約できた。導入後のメリットを理解しており、導入の意向はあるが、費用の面、事業所数の少なさが課題であることが浮き彫りとなった。普及には、費用補助および管内一斉導入の促進がカギとなることから、中新川地域全体での取り組むため、令和7年度富山県ケアプランデータ連携システムの活用促進モデル事業に応募することとした。



## (2) データ連携促進モデルキャンペーン

- 目的: 中新川管内居宅介護支援事業所及び居宅サービス事業におけるケアプランデータ連携システムの普及促進。
- 実施期間: 令和7年9月22日(月)～令和8年1月31日(土)
- 募集期間: 令和7年9月22日(月)～令和7年11月30日(日)
- 実施内容:
  - 1. データ連携促進モデルキャンペーン説明会の実施
  - 2. 介護事業所の生産性向上を支援する事業として、ケアプランデータ連携システムの導入支援・運用支援を実施する。
    - ① ケアプランデータ連携システム導入支援
    - ② ケアプランデータ連携システム運用支援
  - 3. 普及啓発のための支援
    - ① 普及促進研修会の実施
    - ② デモ体験会の実施
  - 4. アンケート調査および効果測定調査の実施
    - ① 事前アンケート調査および事後アンケート調査の実施
    - ② 効果測定調査の実施
    - ③ 謝礼金
  - 5. 中新川介護支援専門員協会を中心とした管内事業所のグループ構築
- 対象事業所: 中新川管内に所在する事業所 79 事業所
- 参加要件:
  - (ア) 令和7年11月30日までに、ケアプランデータ連携システムを導入済みまたは導入すること。
  - (イ) システム導入後、その活用によるデータ連携を行うこと。
  - (ウ) 事前アンケート及び事後アンケート調査に協力すること。
  - (エ) 居宅介護支援事業所においては、効果測定調査に協力すること。

**中新川管内 限定!**

### データ連携促進モデルキャンペーン

ケアプラン連携に挑戦するなら今! デジタル化で業務効率化!

今般、中新川管内居宅介護支援事業所および居宅サービス事業所におけるケアプランデータ連携システムの普及促進を目的として、「データ連携促進モデルキャンペーン」を下記のとおり開催することと致しました。是非ご参加の程、宜しくお願ひ申し上げます。

対象事業所 | 中新川管内に住所を有する居宅介護支援事業所・居宅サービス事業所

募集期間 | 令和7年9月22日(月)～令和7年11月30日(日)まで

申込先 | 中新川フィットなび アンケートフォームにて参加申込してください。

参加要件 | 居宅介護支援事業所⇒①～④ 居宅サービス事業所⇒①～③  
ケアプランデータ連携システムを利用開始済み事業所もご参加いただけます!

**参加要件**

- ① 令和7年11月30日までに、本システムを導入すること。
- ② システム導入後、その活用によるデータ連携を行うこと。
- ③ 事前アンケート及び事後アンケートに協力すること。(フィットなびに掲載)
- ④ 効果測定調査に協力すること。(フィットなびに掲載)

※システム導入後は、国庫連のフリーキャンペーンが終了したのち21,000円/年のライセンス料が発生します。

**A 居宅介護支援事業所: 謝礼 35,000円**

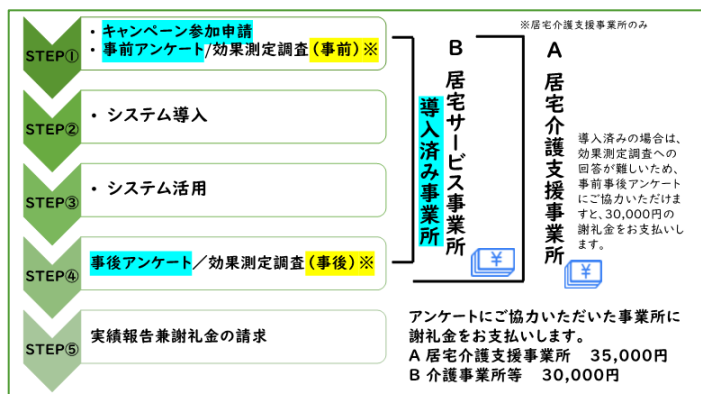
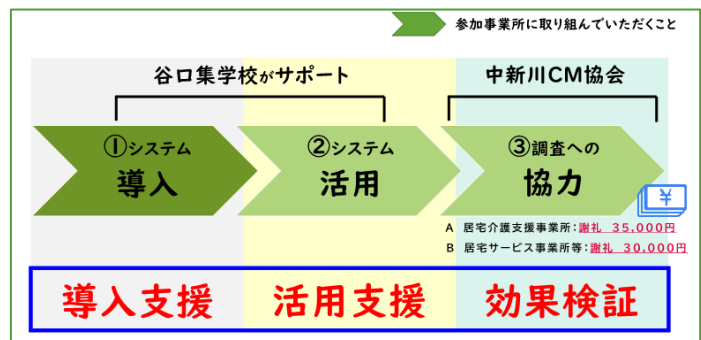
**B 居宅サービス事業所等: 謝礼 30,000円**

**導入による効果**

入力作業時間の削減	約18時間/1か月	→	約7.2時間/1か月
入力ミスによる返戻の減少	約36万円/1年	→	約28万円/1年
事務職員の負担軽減	返戻件数(入力ミスによるもの)	→	25%削減
コスト削減(用紙代・郵送料)	74件/1年	→	55件/1年

※内容は変更する場合があります。

主催 | 中新川広域行政事務組合 TEL:076-464-1316  
E-mail: kaigohoken@union.nakanikawa.toyama.jp



## (2)-1 データ連携促進モデルキャンペーンの説明会

本事業を中新川地域全体で展開するために、ケアプランデータ連携システム活用促進事業に関する説明会を実施した。何度でも視聴できるように、中新川フィットなびにて動画を公開し、自由に閲覧できるようにした。

- 【名 称】 データ連携促進モデルキャンペーン開催のご案内
- 【公開期間】 令和7年9月30日(水)～
- 【閲覧数】 281件(令和7年9月30日～令和8年2月28日)

### データ連携促進モデルキャンペーン開催のご案内

データ連携促進モデル 2025年09月30日

各 居宅サービス事業所  
居宅介護支援事業所  
地域包括支援センター 管理者 御中

日頃より、介護保険事業について多大なご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。  
この度、中新川管内居宅介護支援事業所および居宅サービス事業所におけるケアプランデータ連携システムの普及啓発を目的として、「データ連携促進モデルキャンペーン」を下記のとおり開催することといたしました。是非ご参加の程、よろしくお願いたします。

詳細については、説明動画をご確認ください。

- 1 対象事業所 中新川管内に住所を有する居宅介護支援事業所・居宅サービス事業所
- 2 募集期間 令和7年9月22日(月)～11月30日(日)まで
- 3 申込先 中新川フィットなび アンケートフォームにて参加申込をしてください。
- 4 参加要件 居宅介護支援事業所⇒①～④ 居宅サービス事業所⇒①～③  
ケアプランデータ連携システムを利用開始済み事業所もご参加いただけます！  
①令和7年11月30日までに、本システムを導入すること。  
②システム導入後、その活用によるデータ連携を行うこと。  
③事前アンケート及び事後アンケートに協力すること。(フィットなびに掲載)  
④効果測定調査に協力すること。(フィットなびに掲載)

※本キャンペーンについての説明動画「ケアプランデータ連携システム活用促進事業に関する説明会」をアップしていますので、ご確認ください。

YouTube「ケアプランデータ連携システム活用促進事業に関する説明会」  
⇒<https://youtu.be/3iVKmjC1Jg>  
○キャンペーン募集チラシ  
○【資料】ケアプランデータ連携システム活用促進事業に関する説明会  
2025/10/8修正  
(修正前) 谷口集学校 連絡先：076-464-3889  
(修正後) 谷口集学校 連絡先：080-3363-7286

**添付ファイル**

- 📎 キャンペーン募集チラシ.pdf(0.3MB)
- 📎 【資料】ケアプランデータ連携システム活用促進事業に関する説明会.pdf(4.2MB)

**動画**

ケアプランデータ連携システム活用促進事業に関する説明会

資料1-1

ケアプランデータ連携システム活用促進事業に関する説明会  
ケアプランデータ連携システムの概要について

令和7年9月(動画配信)  
介護保険課

資料1-2

ケアプランデータ連携システム活用促進事業に関する説明会  
フリーキャンペーンの概要について

令和7年9月(動画配信)  
介護保険課

資料2

ケアプランデータ連携システム活用促進事業に関する説明会  
データ連携促進モデルキャンペーンについて

令和7年9月(動画配信)  
介護保険課

前のページ

## (2)-2 システム導入及び運用支援

### ①ケアプランデータ連携システム導入支援

ケアプランデータ連携システムを未導入の事業所に対し、必要に応じてインストール等の代行を行う。また、システム導入に向けた働きかけを行うとともに、必要に応じて個別に介入し、導入完了まで一貫した支援を実施する。

- ア. ケアプランデータ連携システムのダウンロード対応
- イ. 電子証明書の確認およびインストール対応
- ウ. ケアプランデータ連携システム利用申請対応 等

### ②ケアプランデータ連携システム運用支援

ケアプランデータ連携システムを導入した事業所に対し、運用相談、トラブル発生時の助言・対応を行う。

#### ア. 事業所訪問による支援

主に、ケアプランデータ連携システムのインストールおよび初期設定を目的として、事業所への訪問支援を実施した。

訪問にあたっては、各事業所担当者と事前に電話で日程調整を行い、業務に支障が生じないように配慮した。

立山町:9件 上市町:6件

#### イ. 電話対応による導入支援

居宅介護支援事業所のうち、キャンペーンへの応募が確認できていない事業所を中心に、電話による意思確認および導入意向の聞き取りを行った。

あわせて、導入にあたっての不安点や課題を把握し、必要に応じて今後の支援につなげた。

立山町:20件 上市町:19件 舟橋村:2件

## (2)-3 普及啓発のための支援

### ①普及促進研修会の実施

- 【名 称】 ケアプランデータ連携システム普及啓発研修会
- 【開 催 日】 令和7年10月22日(水)15:00~16:30
- 【場 所】 中新川広域行政事務組合 議会室および ZOOM 併用ハイブリット形式
- 【参 加 者】 会場 18名(事業者12名、県高齢福祉課2名、谷口集学校4名)、  
オンライン13事業所
- 【内 容】 「データ促進モデルキャンペーン」の概要説明  
中新川広域行政事務組合 介護保険課  
「介護現場の生産性向上とケアプランデータ連携システム」  
厚生労働省 長谷田 麗子氏  
「利用事業所の声」「ケアプランデータ連携システムについて」  
国保中央会 澤崎 敏信氏

● 【研修会の様子】



中新川からキャンペーン概要説明



厚生労働省

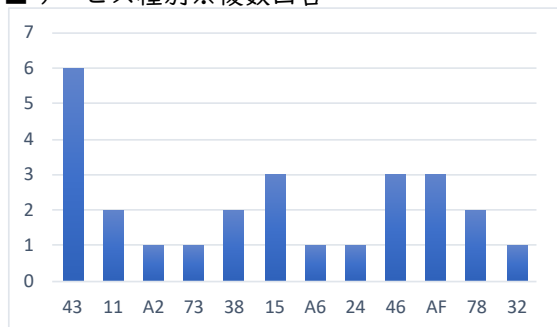


国保中央会

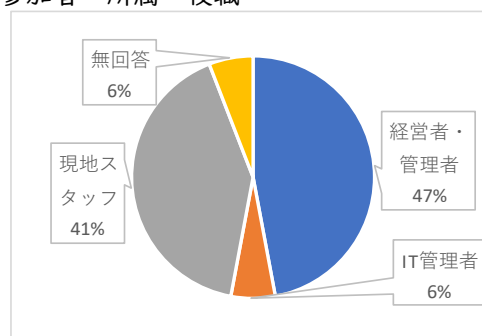


● 【アンケート】

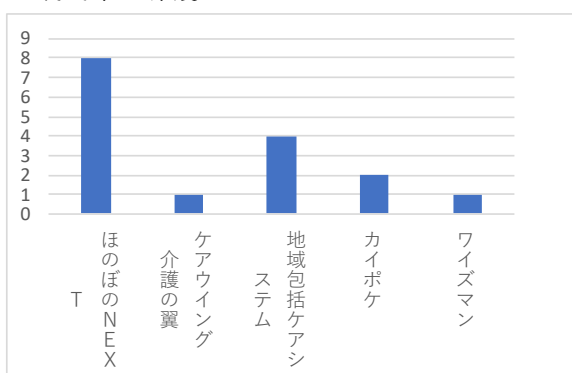
■ サービス種別※複数回答



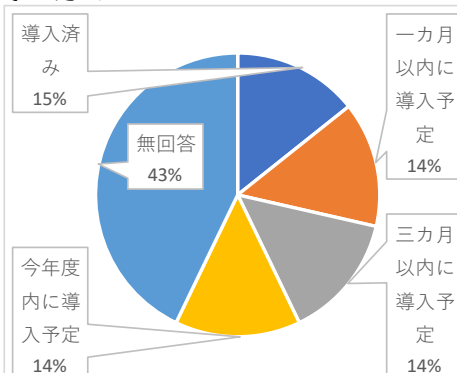
■ 参加者 所属・役職



■ 利用中の介護ソフト



■ 導入意向について



### ■導入を検討する際に重視すること



### ■感想・要望

- ・導入についてのメリットをわかりやすく説明いただきありがとうございました。
- ・プラス面は理解できたが、利用してみないとわからないと思った。など

## ②デモ体験会の実施

ケアプランデータ連携システム普及啓発研修会前に、中新川管内で導入実績の多い「ほのぼの」シリーズのNDソフトウェア株式会社様によるデモ体験会を開催した。当日お越しいただけない事業所等やじっくり体験できるようにデモ体験期間を設けた。

- 【名 称】 データ連携システム活用促進 デモ体験会
- 【開 催 日】 令和7年10月22日(水)14:00~14:50
- 【デモ体験期間】 令和7年10月20日(月)~24日(金)
- 【場 所】 中新川広域行政事務組合 議会室
- 【参 加 者】 会場18名(事業者12名、県高齢福祉課2名、谷口集学校4名)、  
オンライン13事業所
- 【内 容】 「データ促進モデルキャンペーン」の概要説明  
中新川広域行政事務組合 介護保険課  
「ケアプランデータ連携システムの活用について」  
NDソフトウェア株式会社北陸営業所 吉田 亨氏
- 【体験会の様子】



NDソフトウェア様による説明



デモ体験会

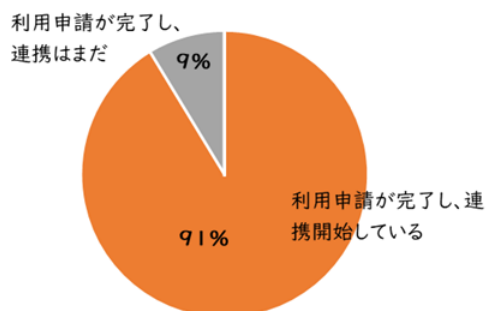
## (2)-4 アンケート調査および効果測定調査の実施

### ① 事前アンケート調査および事後アンケート調査の実施

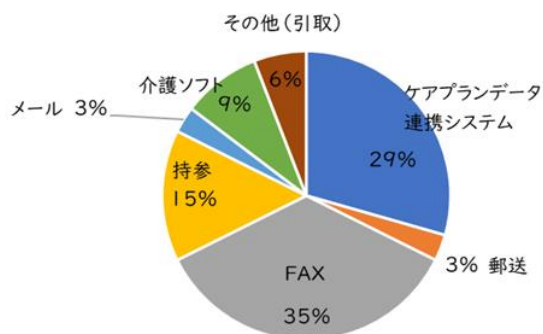
- 実施期間：(事前) 令和7年9月22日(月)～11月30日(日)  
(事後) 令和7年9月22日(月)～令和8年1月31日(土)
- 実施形式：国様式の Excel をメールで回答
- 対象事業所：データ連携促進キャンペーンに参加した事業所
- 参加数：38 事業所 回答率：100%
- アンケート概要
  - 居宅サービス事業所：回答数 29
  - 90%以上の事業者でケアプランデータ連携システムの連携を行っており、連携した業務では、「サービス利用票〈予定〉の受領」が最も多く、次いで、「サービス利用票〈実績〉の送付」「ケアプランの受領」となっていることから、サービス利用票のやりとりを中心に連携したことがわかった。
  - 負担の削減では、「共有するやりとりの費用（郵送代・印刷代等）」が最も多く、次いで、「共有するやりとりの時間（郵送・FAX）」と「事業所内で保管する文書量」となっている。
  - 「費用の削減」、「サービス利用票〈実績〉の共有に係る時間の削減」としては、「削減されなかった」が、70%以上であり負担の削減の実感はあるものの、効果の実感には至っていない。
  - ケアプランデータ連携システムの連携先を見つけた方法としては、居宅介護支援事業所からの声掛けや連携から連携にした割合が半数を超えており、管内の居宅介護支援事業所を中心に、連携が広がっていることがわかる。
  - ケアプランデータ連携システムに対する所感としては、いずれの設問でも、「どちらかといえばそう思わない」、「そう思わない」が半数以上を占めている。理由としては、介護ソフト側の設定の複雑さが挙げられている。また、操作に慣れるまで時間を要すことや普及率の低さも指摘されている。



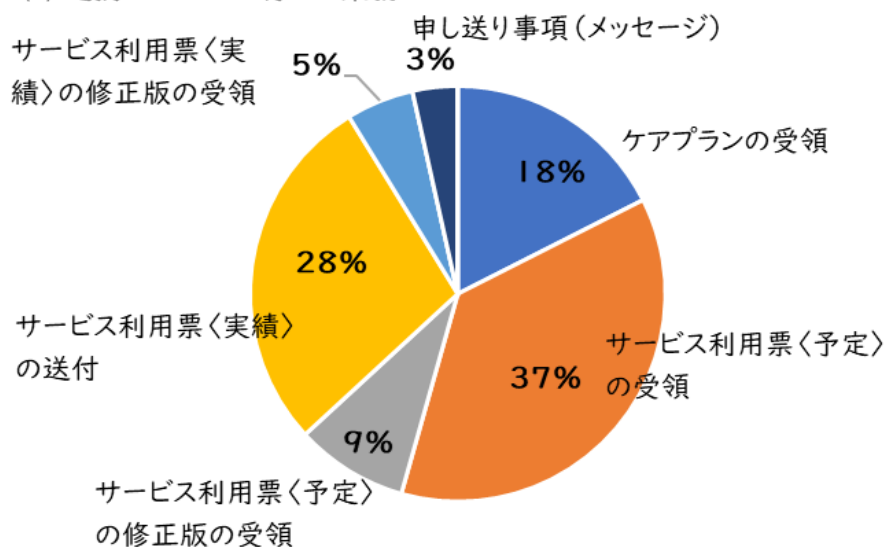
問2(1).ケアプランデータ連携システムの利用状況



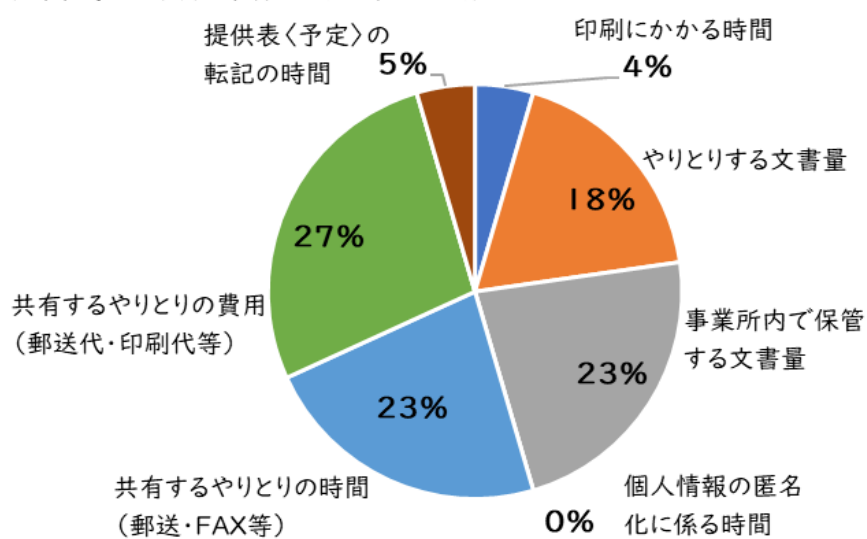
問2(5).サービス利用表の共有方法

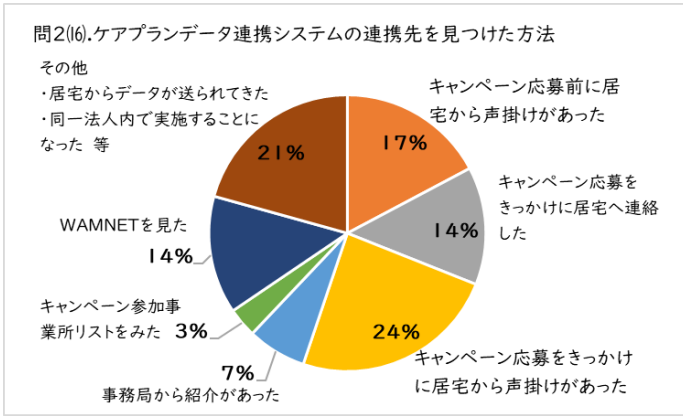
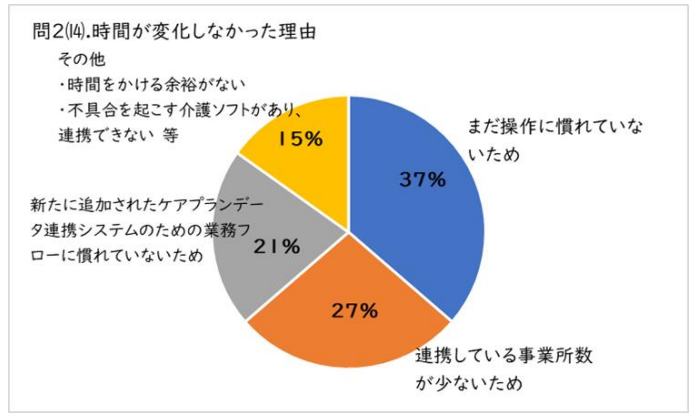
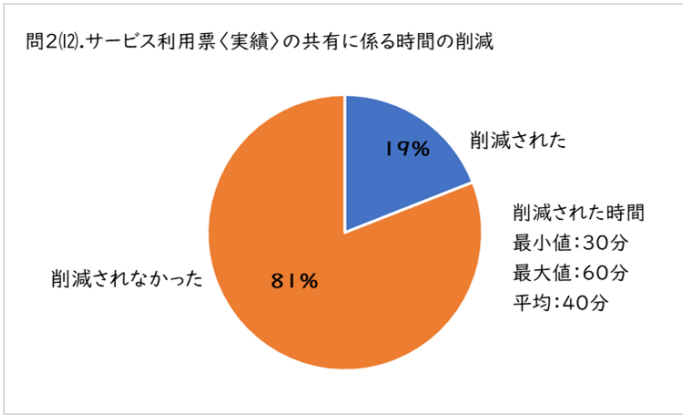
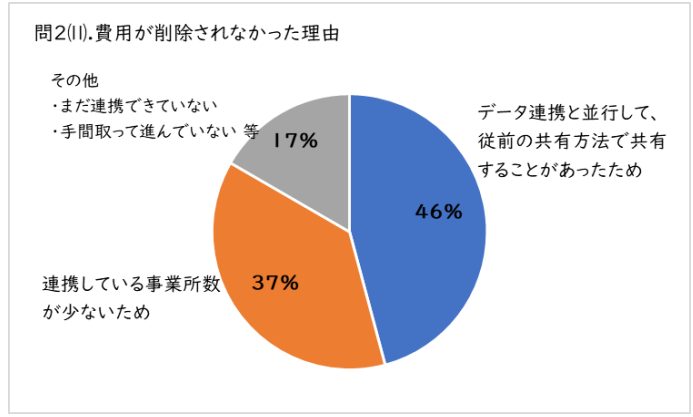
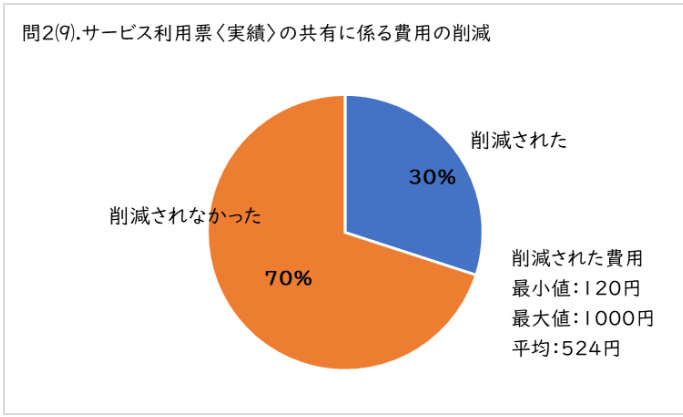


問2(6).連携システムで行った業務



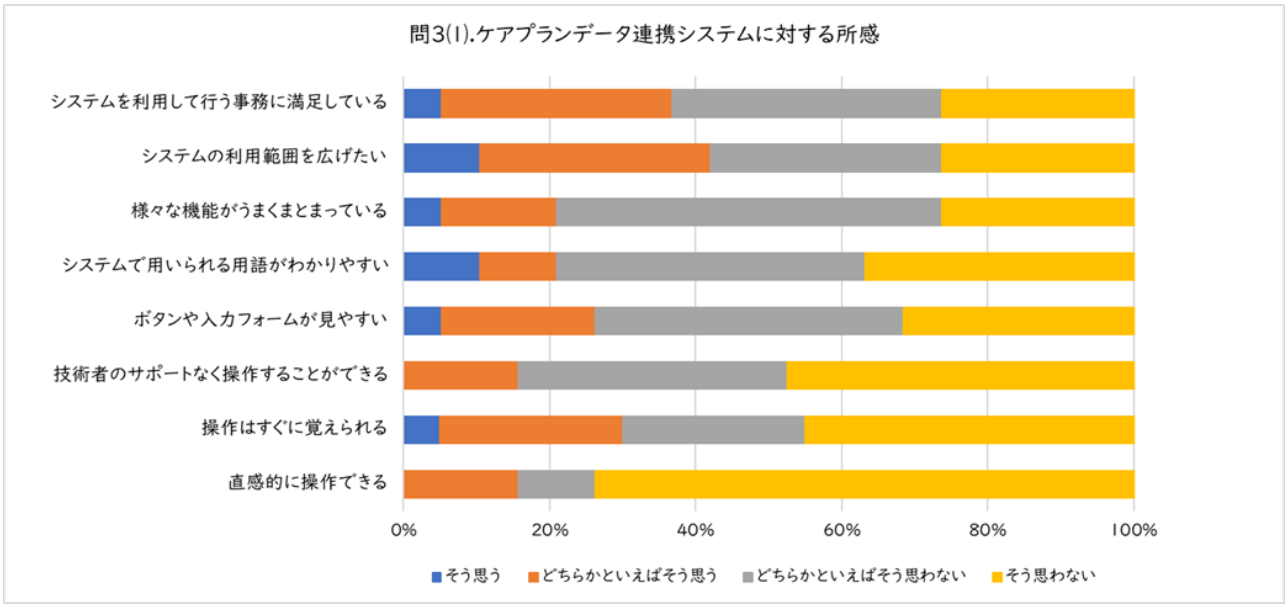
問2(8).導入前後で負担が軽減された点





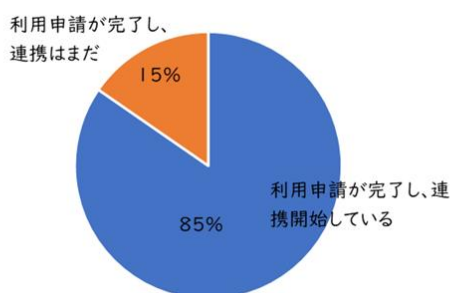
〈意見〉

- ・介護ソフトとの兼ね合いでやり方が複雑になる。CSVとPCに不慣れな方はFAXより労力を上回っているので利便性を感じられない。
- ・連携システム自体は操作が簡単なのですが、使用している介護ソフト側の対応が煩雑で困っている。
- ・操作が難しく月に数回の使用なので、なかなか覚えられず事務作業に時間が掛かっている。
- ・普及率がまだ低いので、こちらもなかなか慣れない。

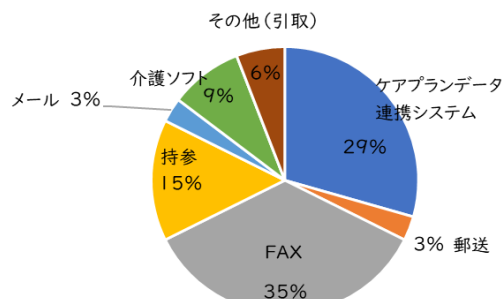


- 居宅介護支援事業所：回答数 9
- 80%以上の事業者でケアプランデータ連携システムの連携を行っており、連携した業務では、「サービス利用票〈実績〉の送付」が最も多く、次いで、「サービス利用票〈予定〉の送付」「ケアプランの送付」、「サービス利用票〈予定〉の修正版の受領」となっていることから、サービス利用票のやりとりを中心に連携している。
- 負担の削減では、「事業所内で保管する文書量」、「印刷に係る時間」、「やりとりする文書量」、「共有するやり取りの時間（郵送・FAX）」、「共有するやりとりの費用（郵送料・印刷代等）」の順になっており、居宅介護支援事業所では、文書量の削減が期待される。
- 「費用の削減」、「サービス利用票〈実績〉の共有に係る時間の削減」としては、「削減された」、「削減されなかった」が、半々であり、介護支援専門員の人数や利用者数の違いが反映されているものとみられるが、操作になれること、連携する事業所が増えることで、効果を実感できるものと期待される。
- ケアプランデータ連携システムに対する所感としては、居宅サービス事業所よりも、用語や入力フォーム、機能に対する評価は高いが、操作感については、居宅サービス事業所と同様に介護ソフト側の設定の複雑さを理由に、「そう思わない」が多く占めている。
- 「ケアプランデータ連携システムを他の事業所に勧めるか」に対して、80%以上の事業所が、「勧めたい」、「どちらかと言えば勧めたい」としており、管内での普及がカギとなる。

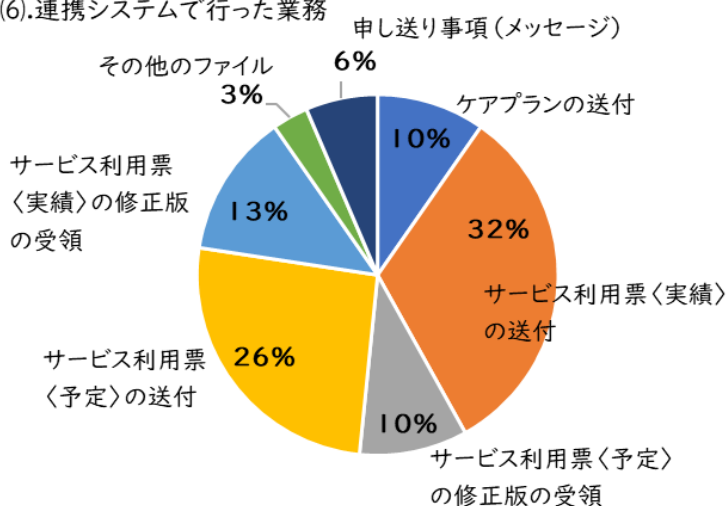
問2(1).ケアプランデータ連携システムの利用状況



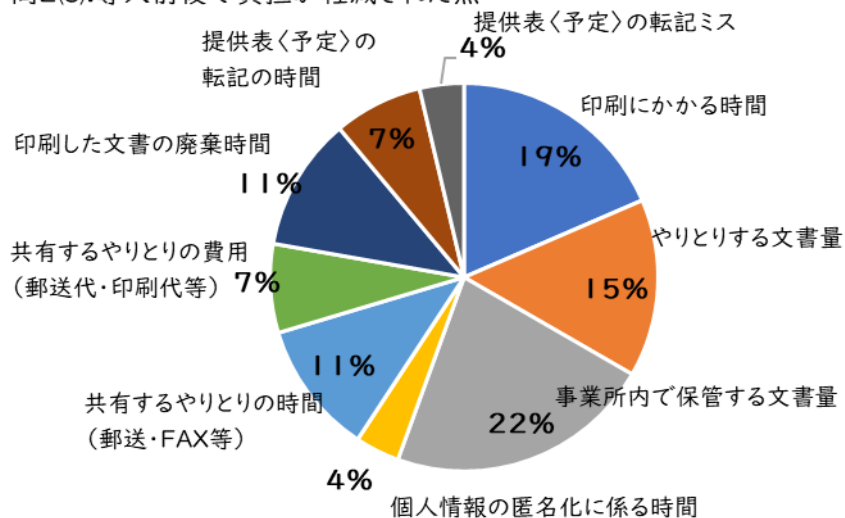
問2(5).サービス利用表の共有方法



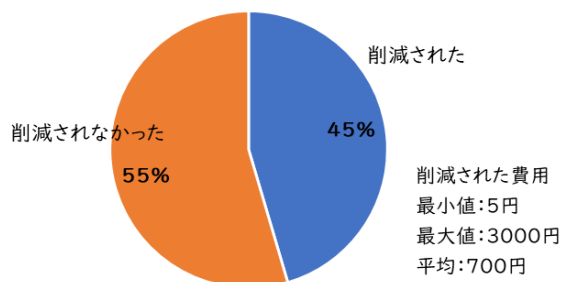
問2(6).連携システムで行った業務



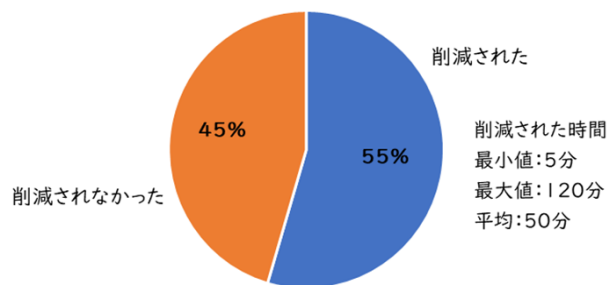
## 問2(8).導入前後で負担が軽減された点



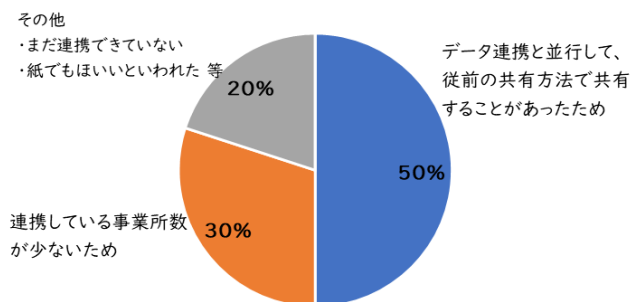
## 問2(9).サービス利用票&lt;実績&gt;の共有に係る費用の削減



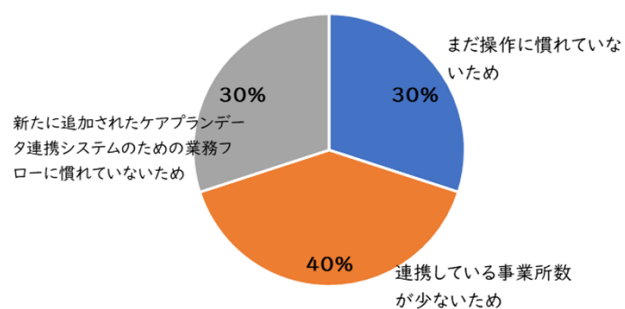
## 問2(12).サービス利用票&lt;実績&gt;の共有に係る時間の削減



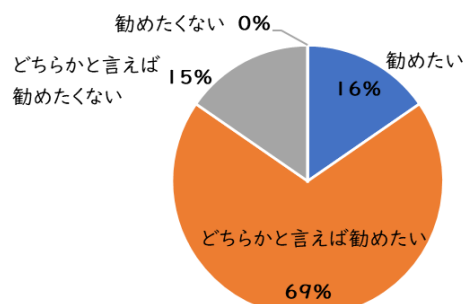
## 問2(11).費用が削除されなかった理由

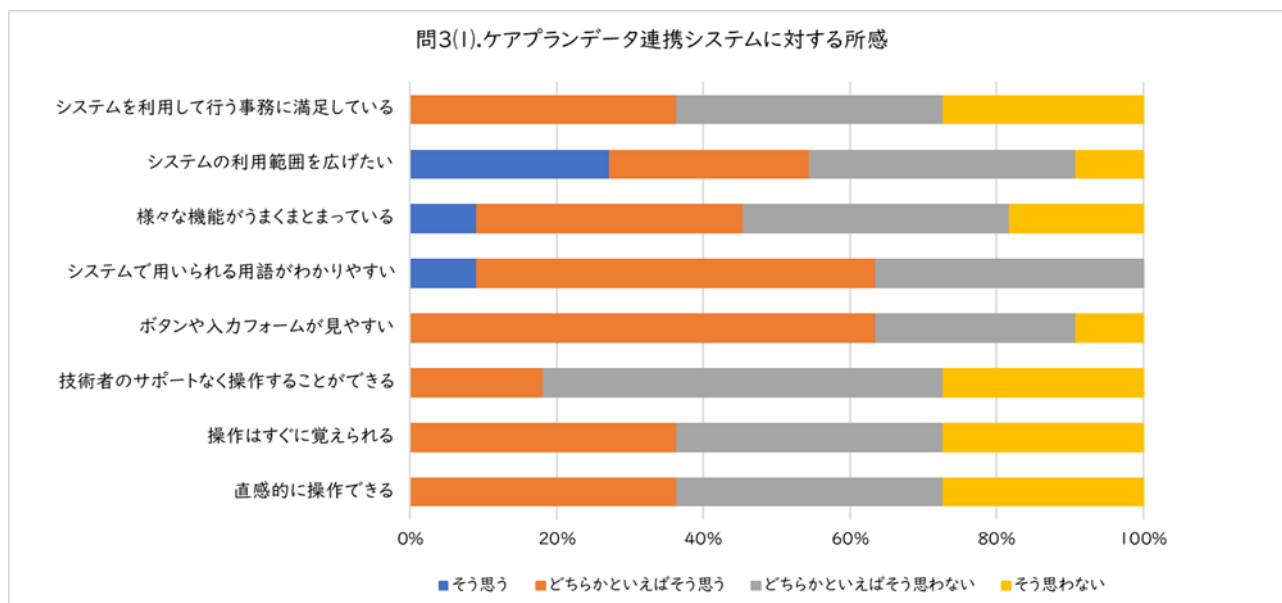


## 問2(14).時間が変化しなかった理由



## 問3(6).ケアプランデータ連携システムを他の事業所にも勧めるか





### 〈意見〉

- ・まだ操作方法が理解できていないが、介護ソフト側がわかりにくい。
- ・実績を介護ソフトに取り込むのに大変手間がかかる。もう少し改善が必要。
- ・パスワードやIDを一度の入力で稼働出来たらいいと思う。
- ・まだまだ連携を取り合う事業所が少なく、時短や効率性の良さが実感できていない
- ・介護ソフトに依じてのCSV出力や取り込みがややこしく、介護ソフト側の問題だが、取り込んだCSVがどこにあるかわからない。取り込む際、データがあるところを指定しても「取り込めない」と判断し、取り込み先に新たなフォルダができるなど取り込みが簡易的ではない。

## ②効果測定調査の実施

- 実施期間：(事前)令和7年9月22日(月)～11月30日(日)  
(事後)令和7年9月22日(月)～令和8年1月31日(土)
- 実施形式：タイムスタディ方式 メールで回答
- 対象事業所：データ連携促進キャンペーンに参加した居宅介護支援事業所
- 参加数：9事業所 回答率：100%
- アンケート概要
  - 居宅介護支援事業所：回答数 9
  - 有効回答数を7とし、分析した。有効回答数が少なく、この結果が、全体の傾向とはいいがたい点、過渡期であることなど、考慮すべき点はあるが、若干ではあるが、合計作業時間の減少が見られた。
  - 「実績確認」「実績入力」「請求業務」のうち、効果が大きかったのは、中央値では、「実績入力」であるが、業務別作業時間でみると、「実績確認」となった。現在は、過渡期であることから、結論を出すのは難しいが、「実績入力」や「実績確認」業務への効果が期待される。



## ケアプランデータ連携システム導入による作業時間削減効果分析

ケアプランデータ連携システム導入前後における作業時間の変化を確認するため、7事業所を対象として業務時間の比較を行った。対象業務は「実績確認」「実績入力」「請求業務」である。※回答事業所数は9事業所であったが、分析可能なデータは7事業所分であった。

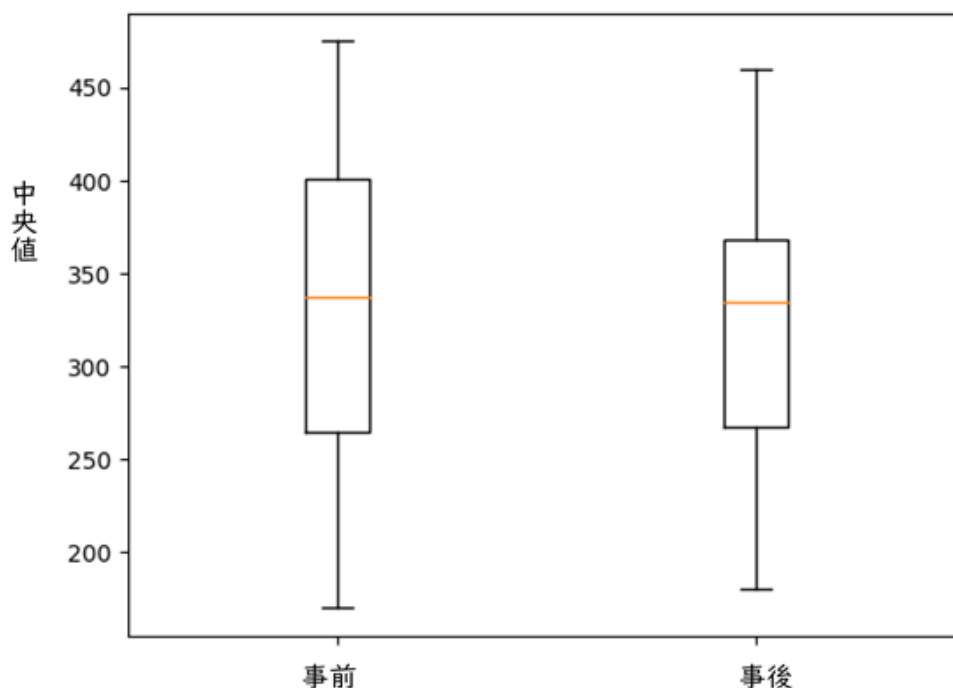
### 作業時間変化の検証結果

分析方法:ウィルコクソン符号付順位検定(対応あり)

対象:7事業所数

業務	事前中央値	事後中央値	短縮事業所数	Wilcoxon_W	p値	効果量 r
実績確認	110.0	163.0	2	9.0	0.7525	0.1287
実績入力	70.0	122.0	3	9.0	0.7532	0.1284
請求業務	20.0	20.0	1	1.0	0.285	0.6172
合計	337.0	335.0	4	12.5	0.7995	0.096

作業間の変化(中央値)



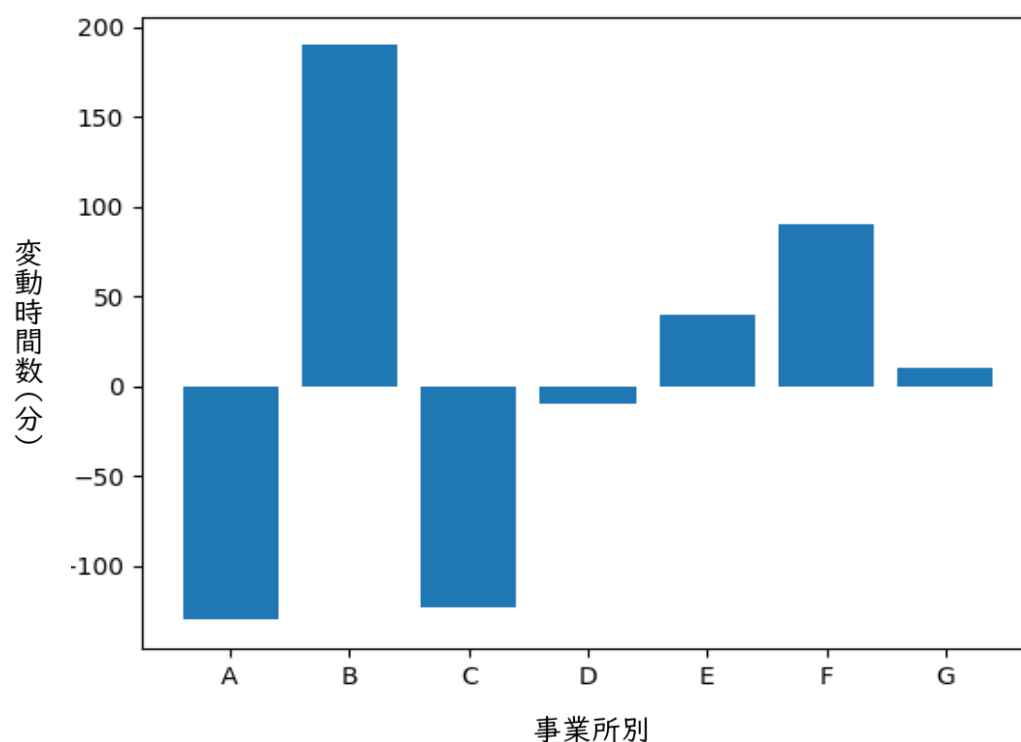
### 【傾向】

全体の作業時間中央値は導入前より導入後で変化がみられ、事業所ごとの変動はあるものの短縮している事業所も一定数確認された。業務別では実績入力および請求業務で改善がみられる一方、実績確認では増減が混在している。サンプル数が少ないため統計的有意差の解釈には注意が必要だが、効果量を含めてみると一定の業務効率化傾向が示唆される。

## 事業所別合計作業時間

事業所	導入前(分)	導入後(分)	変化(前-後)
A 事業所	270	400	-130
B 事業所	475	285	190
C 事業所	337	460	-123
D 事業所	170	180	-10
E 事業所	375	335	40
F 事業所	427	337	90
G 事業所	260	250	10

合計作業時間の変化(前-後)



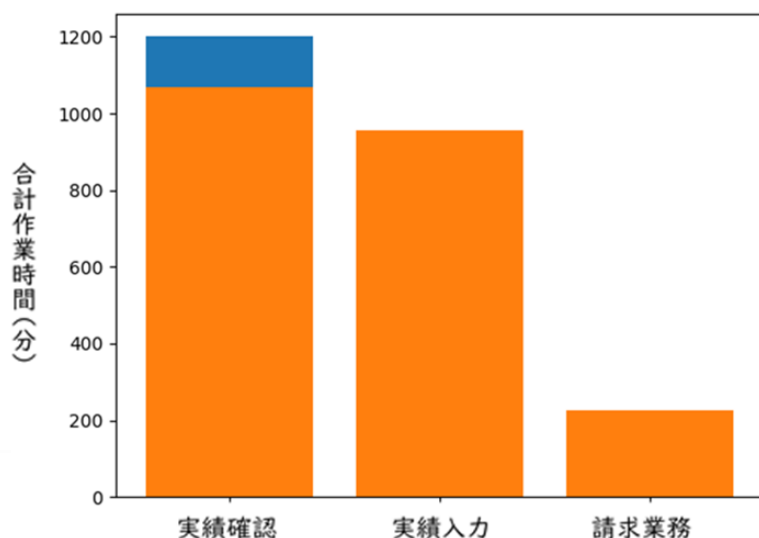
## B 事業所の業務別変化

業務	導入前(分)	導入後(分)	変化
実績確認	475	163	-312
実績入力	0	122	122
請求業務	0	0	0
合計	475	285	-190

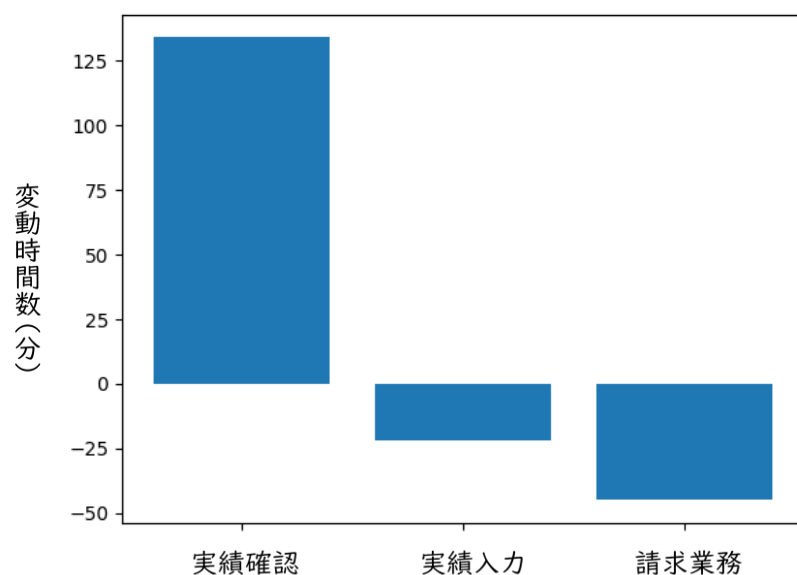
最も変化が大きかったのは、B 事業所であった。B 事業所は、介護支援専門員が 2 名で、小規模な事業所である。

特に実績確認業務では 312 分の短縮が見られ、ケアプランデータ連携システムの導入の効果が最も表れている業務である可能性がある。一方で実績入力業務では新たに作業時間が発生しているため、最終的な合計短縮は 190 分となっている。

## 業務別作業時間(導入前・導入後)



## 業務別作業時間の変化



## 分析結果の概要

業務別の作業時間を比較すると、短縮している事業所と増加している事業所が混在している。最も削減効果が大きかったのはB事業所であり、約190分の作業時間短縮が確認された。

業務別に見ると、特に「実績確認」業務で作業時間の短縮が大きいが、中央値の変化では実績入力および請求業務で改善がみられた。業務フローの変化や作業への慣れ等の影響が考えられることから、今後の変化を注視していく必要がある。

以上より、ケアプランデータ連携システムの導入により業務全体として効率化の傾向が見られるが、事業所間の作業方法や業務分担、利用者数の違いによって効果の出方が異なることがわかる。

### ③謝礼金

事前事後アンケートに協力した事業所には、30,000 円、効果測定調査に協力した居宅介護支援事業所（小規模多機能型居宅介護支援を含む）には、5,000 円を謝礼金として、支払った。

また、この事務は、中新川介護支援専門員協会に依頼した。

	協力事業所数	金額
事前事後アンケート	38	1,140,000 円
効果測定調査	9	45,000 円
合計	47	1,185,000 円

### (2)-5 管内事業所のグループ構築

中新川介護支援専門員協会を中心に、管内のより多くの介護事業所がケアプラン連携データシステムを導入するよう働きかけを行った。本事業は、中新川介護支援専門員協会に委託した。

中新川介護支援専門員協会として、また、会員 100 名がそれぞれ、管内のより多くの介護事業所がケアプラン連携データシステムを導入するよう働きかけ、勧奨を行った。居宅介護支援事業所を中心に、居宅サービス事業所への勧奨を積極的に実施した。

- 研修会等での勧奨
  - 令和7年 10 月 23 日 中新川合同研修会において周知と導入依頼。
  - 令和7年 11 月 14 日 第3回中新川介護支援専門員協会研修会において、周知と導入依頼。
- 各会員に対して、事業所における導入の促進と連携している介護事業所に対しての導入依頼をするようメール配信し、周知した。
- 会員の勧奨
  - 地域ケア会議の場で周知と参加依頼。
  - 各会員それぞれがサービス担当者会議等の介護事業所が参加する場において、キャンペーンチラシの配布や周知、導入依頼。



## 3. 事業の効果

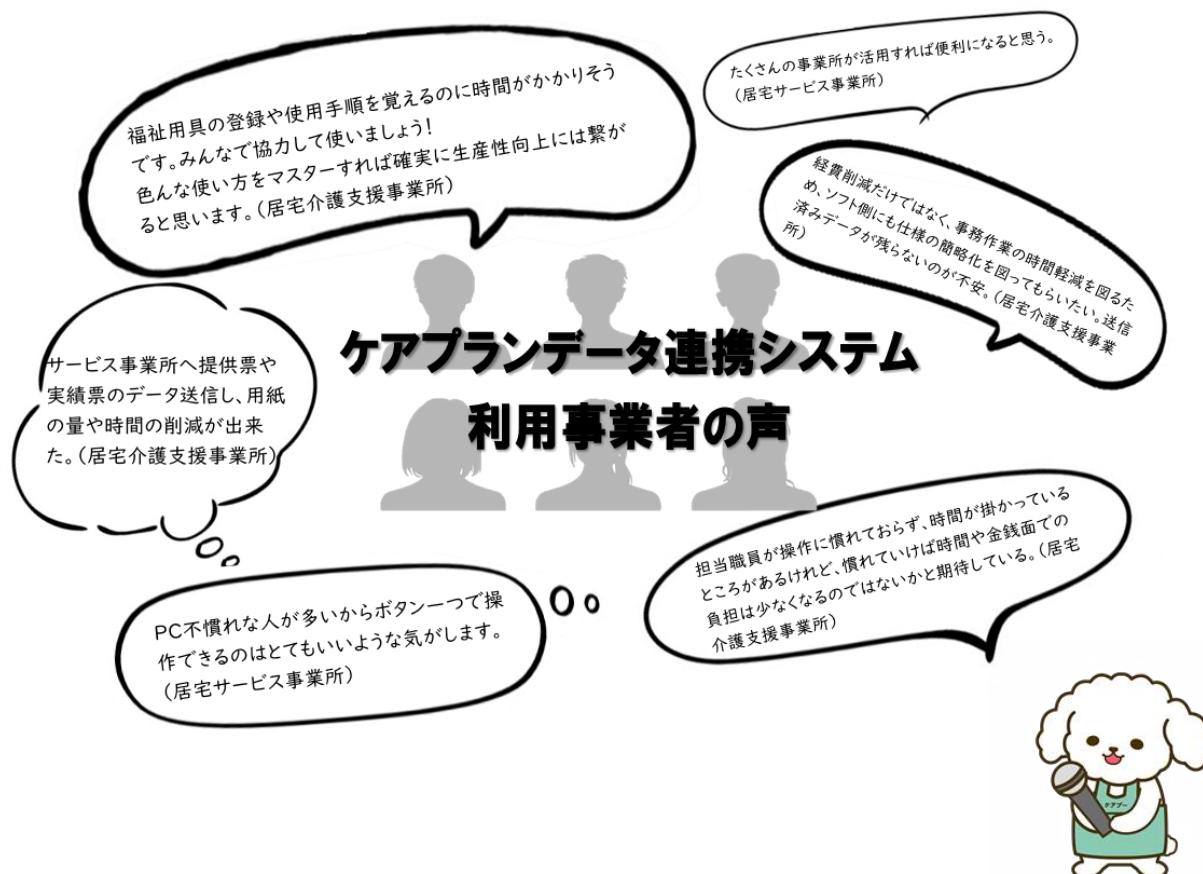
### (1) 事業所の導入状況

事業所の導入状況は、キャンペーン開始前（2025年8月15日時点）14件からキャンペーン終了後（2026年2月5日時点）45件へと増加し、約3.2倍（221%増）となった。

キャンペーン開始前 (2025年8月15日時点)		キャンペーン終了後 (2026年2月5日時点)	
件数	14件	45件	
	舟橋村 0	舟橋村 6	
	上市町 1	上市町 11	
	立山町 13	立山町 28	
導入率	17.7%	57.0%	

### (2) 利用者の声

ケアプランデータ連携システムの操作は、簡単であるが、設定作業や介護ソフト側と連動して使用できるようにするための設定が複雑であること、「送受信後のデータを取り込んでしまうと確認できなくなる」という声もあった。



## 4. 今後の課題

本事業を通じて、一定数のケアプランデータ連携システムの導入が促進できたが、より多くの事業所が導入することで、メリットが大きくなることから、引き続き促進していく必要がある。

また、地域包括支援センターで使用している介護ソフトが、ケアプランデータ連携システムに対応していないことで、居宅サービス事業所への普及が鈍化したため、地域包括支援センターの対応が待たれる。

本事業終了後も、ケアプランデータ連携システムの導入の相談やシステム導入・運用支援の依頼があり、単年度では、地域全体での促進は不完全であることから、継続的に支援していけるよう検討が必要である。



## 5.参考資料

### (1)事前・事後アンケート様式

「データ連携促進モデル」利用開始前アンケート 居宅サービス事業所 調査票		<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <span style="background-color: #FF9900; width: 15px; height: 15px; display: inline-block;"></span> ⇒該当する選択肢の横に○印をつけてください</div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <span style="background-color: #FFCC00; width: 15px; height: 15px; display: inline-block;"></span> ⇒プルダウンメニューから該当する選択肢を1つ選んでください</div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <span style="background-color: #90EE90; width: 15px; height: 15px; display: inline-block;"></span> ⇒数値を入力してください</div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <span style="background-color: #ADD8E6; width: 15px; height: 15px; display: inline-block;"></span> ⇒文字等を直接入力してください</div>					
事業所名							
<b>ご記入にあたってのご注意</b>							
<ul style="list-style-type: none"> <li>この調査票は事業所の管理者等、事業所全体の方針や経営について回答できる方がご記入ください。</li> <li>数字を記入する欄が0（ゼロ）の場合は「0」とご記入ください。</li> </ul>							
<b>本アンケートやキャンペーン全般に関するお問い合わせ先</b>							
中新川広域行政事務組合 介護保険課 連絡先：076-464-1316							
<b>問1. 基本情報</b>							
(1) 貴事業所の利用者数（事業対象者は要支援認定を受けている場合のみ、要支援1または2のいずれ	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
	人	人	人	人	人	人	人
(2) 貴事業所の職員体制	実人員		換算人員				
	常勤	非常勤					
(3) 事務職員（ケアマネジャー以外の職員）の配置状況	<input type="checkbox"/> 1. 配置している <input type="checkbox"/> 2. 配置していない						
(4) 当月分について、サービス利用票（提供票）【実績】の共有を行った居宅介護支援事業所数	箇所						
<b>問2. ケアプラン（居宅サービス計画書第1～3表）・サービス利用票（提供票）関連業務の状況</b>							
(1) 居宅介護支援事業所から受領したケアプラン（居宅サービス計画書第1～3表）およびサービス利用票（提供票）【予定】の保管方法について教えてください。（複数回答可）			①		②		
	<input type="checkbox"/> 1 紙で保管している <input type="checkbox"/> 2 スキャン・ダウンロードした電子ファイル(PDF等)を保管している <input type="checkbox"/> 3 介護ソフト上でデータの形で保管している <input type="checkbox"/> 4 その他		ケアプラン（居宅サービス計画書第1～3表）		サービス利用票（提供票）		
(2) 居宅介護支援事業所から受領したケアプラン（居宅サービス計画書第1～3表）およびサービス利用票（提供票）【予定】の内容の確認を誰が行っているか教えてください。（複数回答可）			①		②		
	<input type="checkbox"/> 1 管理者またはサービス提供責任者 <input type="checkbox"/> 2 現場の介護・医療職員（当該利用者の担当職員、福祉用具専門相談員を含む） <input type="checkbox"/> 3 事務職員 <input type="checkbox"/> 4 その他		ケアプラン（居宅サービス計画書第1～3表）		サービス利用票（提供票）		
(3) 居宅介護支援事業所から受領したサービス利用票（提供票）【予定】の内容の確認結果、修正が必要な場合の取り扱いについて教えてください。			①		②		
	<input type="checkbox"/> 1. 居宅介護支援事業所へ予定の修正、再送を依頼している <input type="checkbox"/> 2. 貴事業所で予定を修正し、居宅介護支援事業所へ確認を取っている <input type="checkbox"/> 3. 予定は変更せず、実績をもって報告している <input type="checkbox"/> 4. その他		ケアプラン（居宅サービス計画書第1～3表）		サービス利用票（提供票）		
(4) 居宅介護支援事業所から受領したケアプラン（居宅サービス計画書第1～3表）の活用状況について教えてください。（択一）			①		②		
	<input type="checkbox"/> 1. 個別援助計画の作成のために参照している（転記はしていない） <input type="checkbox"/> 2. 個別援助計画に一部、関連のある内容を転記している →転記している場合の担当職員（複数回答可） <input type="checkbox"/> 1. 管理者またはサービス提供責任者 <input type="checkbox"/> 2. 現場の介護・医療職員（当該利用者の担当職員、福祉用具専門相談員を含む） <input type="checkbox"/> 3. 事務職員 <input type="checkbox"/> 4. その他 <input type="checkbox"/> →転記している場合の自動転記の有無 <input type="checkbox"/> 1. 介護ソフトや電子ファイル上で自動転記している <input type="checkbox"/> 2. 自動転記はせず、手動で転記している <input type="checkbox"/> 3. その他		ケアプラン（居宅サービス計画書第1～3表）		サービス利用票（提供票）		
(5) 居宅介護支援事業所から受領したサービス利用票（提供票）【予定】の転記の有無について教えてください。（複数回答可）			①		②		
	<input type="checkbox"/> 1. ケアプランデータ連携システムにより介護ソフト上に連携されている <input type="checkbox"/> 2. 介護ソフト内で自動転記されている <input type="checkbox"/> 3. 介護ソフトや電子ファイル等でデータをコピーしている <input type="checkbox"/> 4. 介護ソフトや電子ファイル等に手入力している →手入力している場合の担当職員 <input type="checkbox"/> 1. 管理者またはサービス提供責任者 <input type="checkbox"/> 2. 現場の介護・医療職員（当該利用者の担当職員、福祉用具専門相談員を含む） <input type="checkbox"/> 3. 事務職員 <input type="checkbox"/> 4. その他 <input type="checkbox"/> 5. 紙のまま、介護ソフトや電子ファイル等に手入力していない <input type="checkbox"/> 6. その他		ケアプラン（居宅サービス計画書第1～3表）		サービス利用票（提供票）		
(6) 個別援助計画、シフト表や送迎計画の作成者について教えてください。（複数回答可）			①		②		③
	<input type="checkbox"/> 1 管理者またはサービス提供責任者 <input type="checkbox"/> 2 現場の介護・医療職員（福祉用具専門相談員を含む） <input type="checkbox"/> 3 事務職員 <input type="checkbox"/> 4 その他 <input type="checkbox"/> 5 当該文書を作成していない		個別援助計画		シフト表		送迎計画
(7) 個別援助計画、シフト表や送迎計画の作成方法について教えてください。（複数回答可）			①		②		③
	<input type="checkbox"/> 1. 紙で作成している <input type="checkbox"/> 2. 介護ソフトで作成している <input type="checkbox"/> 3. 介護ソフト以外の電子ファイル（Word、Excel等）で作成している <input type="checkbox"/> 4. その他 <input type="checkbox"/> 5. 当該文書を作成していない		個別援助計画		シフト表		送迎計画



(19) 上記(17)より「3. FAX」を選択した場合、FAXの送付方法についてお聞かせください。(択一)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 直接、事業所別に送信している</li> <li>2. 介護ソフト上で自動送信している</li> <li>3. その他</li> </ol>			
(20) 上記(17)より「2. 郵送」を選択した場合、郵送にかかる費用についてお聞かせください。	円			
(21) 上記(17)より「4. 持参」を選択した場合、持参にかかる費用についてお聞かせください。	円	※持参にかかる費用には、交通費・ガソリン代等を含みます。		
(22) 上記(17)より「4. 持参」を選択した場合、持参している理由についてお聞かせください。(複数回答可)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 連携先事業所が併設している事業所のため</li> <li>2. 連携先事業所が近所の事業所、または持参しやすい距離にあるため</li> <li>3. 持参のほうの手間がかからないため</li> <li>4. 連携先事業所と対面での情報共有が必要となるため</li> <li>5. 連携先事業所が対面のみで連携する方針のため</li> <li>6. その他</li> </ol>			
(23) 居宅介護支援事業所から受け取るケアプラン(居宅サービス計画書第1～3表)、サービス利用票(提供票)【予定】の氏名等の個人情報の匿名化の状況についてお聞かせください。(択一) ※匿名化とは、個人情報について黒塗りをする等のことを指します。	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 個人情報匿名化されたものを受け取ったことがある</li> <li>2 個人情報匿名化されたものを受け取ったことはない</li> </ol>	①	②	
(24) 居宅介護支援事業所へサービス利用票(提供票)【実績】を共有する際の氏名等の個人情報の匿名化の状況についてお聞かせください。(択一)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 毎回、個人情報を匿名化したものを共有している</li> <li>2. 居宅介護支援事業所から匿名化されたものを受け取った場合や匿名化の依頼を受けた場合のみ、匿名化している</li> <li>3. 個人情報の匿名化は行っていない</li> <li>4. その他</li> </ol>	ケアプラン(居宅サービス計画書第1～3表)	サービス利用票(提供票)	
(25) 介護給付費明細書および介護給付費請求書の作成方法について教えてください。(択一)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. サービス利用票【実績】内容より自動で作成している</li> <li>2. サービス利用票【実績】内容より一部、自動転記された内容をもとに作成している</li> <li>3. サービス利用票【実績】の内容をもとに手作業で作成している</li> <li>4. その他</li> </ol>			
(26) 現在、ケアプラン(居宅サービス計画書第1～3表)やサービス利用票(提供票)の共有の業務の中で、負担に感じている点を選択してください。(複数回答可)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ケアプラン(居宅サービス計画書第1～3表)やサービス利用票(提供票)の共有のための印刷に時間がかかる</li> <li>2. ケアプラン(居宅サービス計画書第1～3表)やサービス利用票(提供票)の共有のためにやり取りする文書量が多い</li> <li>3. 事業所内で保管する文書量が多い</li> <li>4. ケアプラン(居宅サービス計画書第1～3表)やサービス利用票(提供票)の共有のための個人情報の匿名化に時間がかかる</li> <li>5. ケアプラン(居宅サービス計画書第1～3表)やサービス利用票(提供票)の共有のやり取りに時間がかかる(郵送・FAX等)</li> <li>6. ケアプラン(居宅サービス計画書第1～3表)やサービス利用票(提供票)の共有のやり取りに費用がかかる(郵送料・印刷代等)</li> <li>7. 印刷した文書の廃棄に時間がかかる</li> <li>8. サービス利用票(提供票)【予定】の転記に時間がかかる</li> <li>9. サービス利用票(提供票)【予定】の転記ミスが多い</li> <li>1 特にない</li> <li>1 分からない</li> <li>1 その他</li> </ol>			
<b>問3. ケアプランデータ連携システムの状況について</b>				
(1) ケアプランデータ連携システムの利用状況について教えてください。(択一)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 利用申請が完了し、居宅介護支援事業所との連携を開始している</li> <li>2. 利用申請は完了したが、まだ居宅介護支援事業所との連携は開始していない</li> <li>3. まだ利用申請していない</li> </ol>	→連携している事業所数		箇所
(2) wam.netより公開している「ケアプランデータ連携システム利用状況」を確認したことがありますか。(択一)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 確認したことがある</li> <li>2. ケアプランデータ連携システム利用状況の存在は知っているが、確認したことはない</li> <li>3. ケアプランデータ連携システム利用状況の存在を知らなかった</li> </ol>			
(3) 本キャンペーンに参加したきっかけを選択してください。(複数選択可)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 法人(本部、上司等上層部)の方針で、ケアプランデータ連携システムを使用する予定であるため</li> <li>2. 提供票のやり取りをする事業所から要請があり、システムを利用予定であるため</li> <li>3. ケアプランデータ連携システムを利用することで、事務経費の削減が期待できるため</li> <li>4. ケアプランデータ連携システムを利用することで、提供票の共有にかかる時間削減が期待できるため</li> <li>5. ケアプランデータ連携システムを利用することで、従業者の事務的負担軽減が期待できるため</li> <li>6. ケアプランデータ連携システムを利用することで、高いセキュリティにより安心してデータ連携できるため</li> <li>7. ケアプランデータ連携システムの導入費用の負担が少なくなるため</li> <li>8. キャンペーンの内容に魅力を感じたため(謝礼以外)</li> <li>9. 元々ケアプランデータ連携システムを使用してみたいと考えていたため</li> <li>1 その他</li> </ol>			
最後に、ケアプランデータ連携システムやデータ連携を活用した生産性向上についてご意見ございましたら、ご記入ください。				

「データ連携促進モデル」利用開始前アンケート  
居宅介護支援事業所 調査票

- ⇒ 該当する選択肢の横に○印をつけてください
- ⇒ プルダウンメニューから該当する選択肢を1つ選んでください
- ⇒ 数値を入力してください
- ⇒ 文字等を直接入力してください

事業所名											
<b>ご記入にあたってのご注意</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・この調査票は事業所の管理者等、事業所全体の方針や経営について回答できる方がご記入ください。</li> <li>・</li> <li>・数字を記入する欄が0(ゼロ)の場合は「0」とご記入ください。</li> <li>・</li> </ul>											
<b>本アンケートやキャンペーン全般に関するお問い合わせ先</b> 中新川広域行政事務組合 介護保険課 連絡先: 076-464-1316											
<b>問1. 基本情報</b>											
(1) 貴事業所の利用者数(事業対象者は要支援認定を受けている場合のみ、要支援1または2のいずれかに含めてご回答ください。)		要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5			
		人	人	人	人	人	人	人			
(2) 貴事業所の職員体制		実人員		換算人員							
		常勤	非常勤								
		人	人	人							
(3) 事務職員(ケアマネジャー以外の職員)の配置状況		1. 配置している 2. 配置していない									
(4) 当月分について、サービス利用票(提供票)【予定】の共有を行った居宅サービス事業所数		箇所									
<b>問2. ケアプラン(居宅サービス計画書第1~3表)・サービス利用票(提供票)関連業務の状況</b>											
(1) サービス利用票(提供票)【予定】の作成方法について教えてください。(複数回答可)		1. 紙で作成している → 問2(6)にお進みください。 2. 介護ソフトで作成している 3. 介護ソフト以外の電子ファイル(Word、Excel等)で作成している									
(2) 上記(1)より「2. 介護ソフトで作成している」または「3. 介護ソフト以外の電子ファイルで作成している」を選択した場合の、作成したサービス利用票(提供票)【予定】の印刷有無・単位について教えてください。(択一)		1. 利用者単位で印刷している → 問2(4)にお進みください。 2. 共有先の事業所単位で印刷している → 問2(6)にお進みください。 3. 印刷していない 4. その他 → 問2(6)にお進みください。									
(3) 上記(2)よりサービス利用票(提供票)【予定】を「1. 利用者単位で印刷している」と選択した場合、居宅サービス事業所への共有の際の事業所単位への振り分け有無について教えてください。(択一)		1. 振り分けしている → 振り分けしている場合の担当職員 1. 担当ケアマネジャー 2. 管理者または主任ケアマネジャー 3. 事務職員 4. その他 2. 振り分けしていない 3. その他									
(4) 上記(2)よりサービス利用票(提供票)【予定】を「1. 利用者単位で印刷している」または「2. 共有先の事業所単位で印刷している」と選択した場合、印刷する目的について教えてください。(複数回答可)		1. 管理者や主任ケアマネジャーによる内容の確認のため 2. 貴事業所内での保管のため 3. 利用者またはご家族への交付のため 4. 居宅サービス事業所への交付のため 5. 保険者への提出のため 6. 保険者の実地指導への対応のため 7. その他									
(5) 上記(2)よりサービス利用票(提供票)【予定】を「1. 利用者単位で印刷している」と選択した場合、印刷の担当職員について教えてください。(複数回答可)		1. 担当ケアマネジャー → 担当ケアマネジャーが印刷している理由 1. 担当ケアマネジャーの予定の作成のタイミングが異なるため 2. 担当ケアマネジャーの予定の共有のタイミングが異なるため 3. 担当ケアマネジャーの端末でしか予定の作成・印刷ができないため 4. 担当ケアマネジャー別に業務を分けているため 5. 管理者または主任ケアマネジャー、事務職員が繁忙であるため 6. 事務職員がいないため 7. その他 2. 管理者または主任ケアマネジャー 3. 事務職員 4. その他									
(6) ケアプラン(居宅サービス計画書第1~3表)、サービス利用票(提供票)【予定】を居宅サービス事業所へ共有する際の、利用者の同意・確認(押印・署名等)の記載有無について教えてください。(択一)		① ケアプラン(居宅サービス計画書第1~3表)		② サービス利用票(提供票)【予定】							
		1. 記載している		1. 記載している							
		2. 記載していない		2. 記載していない							
		3. その他		3. その他							
(7) ケアプラン(居宅サービス計画書第1~3表)、サービス利用票(提供票)【予定】の居宅サービス事業所への共有方法について教えてください。(複数回答可) ※「共有」とは、ケアプランデータ連携システムやFAX・メール・介護ソフト・ファイル共有サービスについては実際に送信を行うこと、郵送については発送を行うこと、持参については直接先方へ持ち込むことを指します。 ※ファイル共有サービスとは、事業所内外の任意の相手と書類や画像などをやり取りできるオンラインのツールを指します。		① ケアプラン(居宅サービス計画書第1~3表)		② サービス利用票(提供票)【予定】		① ケアプラン(居宅サービス計画書第1~3表)		② サービス利用票(提供票)【予定】			
		該当する共有方法に○		○の場合、共有方法の割合(共有先の事業所数をもとに、合計が10割になるようにご回答ください)		該当する共有方法に○		○の場合、共有方法の割合(共有先の事業所数をもとに、合計が10割になるようにご回答ください)			
1. ケアプランデータ連携システム		○		割		○		割			
2. 郵送		○		割		○		割			
3. FAX		○		割		○		割			
4. 持参		○		割		○		割			
5. メール		○		割		○		割			
6. 介護ソフト		○		割		○		割			
7. ファイル共有サービス		○		割		○		割			
8. その他		○		割		○		割			
(8) ケアプラン(居宅サービス計画書第1~3表)、サービス利用票(提供票)【予定】の居宅サービス事業所への共有の担当職員について教えてください。(択一) ※複数人で担当している場合は主な担当職員をお選びください。		① ケアプラン(居宅サービス計画書第1~3表)		② サービス利用票(提供票)【予定】		① ケアプラン(居宅サービス計画書第1~3表)		② サービス利用票(提供票)【予定】			
		1. 担当ケアマネジャー		1. 担当ケアマネジャー		1. 担当ケアマネジャー		1. 担当ケアマネジャー			
		2. 管理者または主任ケアマネジャー		2. 管理者または主任ケアマネジャー		2. 管理者または主任ケアマネジャー		2. 管理者または主任ケアマネジャー			
		3. 事務職員		3. 事務職員		3. 事務職員		3. 事務職員			
		4. その他		4. その他		4. その他		4. その他			
1. ケアプランデータ連携システム		○		その他の詳細→		○		その他の詳細→			
2. 郵送		○		その他の詳細→		○		その他の詳細→			
3. FAX		○		その他の詳細→		○		その他の詳細→			
4. 持参		○		その他の詳細→		○		その他の詳細→			
5. メール		○		その他の詳細→		○		その他の詳細→			
6. 介護ソフト		○		その他の詳細→		○		その他の詳細→			
7. ファイル共有サービス		○		その他の詳細→		○		その他の詳細→			
8. その他		○		その他の詳細→		○		その他の詳細→			

		① ケアプラン (居宅サービ ス計画書第 1~3表)	② サービス利 用票(提供 票)【予定】	
(9)上記(7)より「2. 郵送」「3. FAX」「5. メール」を選択した場合、氏名等の個人情報の匿名化の状況についてお聞かせください。(択一)				
(10)上記(7)より「3. FAX」を選択した場合、FAXの送付方法についてお聞かせください。(択一)		1. 個人情報情報は匿名化せず、作成したものをそのままFAXにて送信している 2. 個人情報について黒塗りをするなどの匿名化処理を行った上でFAXにて送信している		
(11)上記(7)より「2. 郵送」を選択した場合、郵送にかかる費用についてお聞かせください。	円	1. 直接、事業所別に送信している 2. 介護ソフト上で自動送信している 3. その他		
(12)上記(7)より「4. 持参」を選択した場合、持参にかかる費用についてお聞かせください。	円	※持参にかかる費用には、交通費・ガソリン代等を含みます。		
(13)上記(7)より「4. 持参」を選択した場合、持参している理由についてお聞かせください。(複数回答可)		1. 連携先事業所が併設している事業所のため 2. 連携先事業所が近所の事業所、または持参しやすい距離にあるため 3. 持参のほうがかからないため 4. 連携先事業所と対面での情報共有が必要となるため 5. 連携先事業所が対面のみで連携する方針のため 6. その他		
(14)サービス利用票(提供票)【予定】の作成の際、福祉用具貸与利用分の「サービス内容」の記載単位を教えてください。(複数回答可)		1. サービスコード別(算定項目別)に記載している 2. サービスコード+TAISコード別に記載している 3. 福祉用具貸与を利用している利用者はいない 4. その他		
(15)サービス利用票(提供票)【予定】の内容に変更が生じた場合、サービス利用票(提供票)【予定】の内容を変更し、居宅サービス事業所へ共有していますか。(択一)		1. 変更が生じる度、サービス利用票(提供票)を変更し、居宅サービス事業所へ共有している 2. 変更が生じる度、サービス利用票(提供票)を変更しているが、居宅サービス事業所へ共有はしていない 3. 変更が生じて、サービス利用票(提供票)は変更していない(月末の実績より確認している) 4. その他		
(16)居宅サービス事業所から受領したサービス利用票(提供票)【実績】および報告書の保管方法について教えてください。(複数回答可)			① サービス利用票(提供票)【実績】	② 報告書
(17)居宅サービス事業所から受領したサービス利用票(提供票)【実績】の内容の確認をいつ行っているか教えてください。(択一)		1. 紙で保管している 2. スキャン・ダウンロードした電子ファイル(PDF等)を保管している 3. 介護ソフト上でデータの形で保管している 4. その他		
(18)居宅サービス事業所から受領したサービス利用票(提供票)【実績】の内容の確認を誰が行っているか教えてください。(複数回答可)		1. サービス利用票(提供票)【実績】の受領次第、確認している 2. サービス利用票(提供票)【実績】の打ち込みや取り込みを行いながら確認している 3. サービス利用票(提供票)【実績】の打ち込みや取り込み後、確認している 4. その他		
(19)居宅サービス事業所から受領したサービス利用票(提供票)【実績】の内容の確認結果、修正が必要な場合の取り扱いについて教えてください。(択一)		1. 担当ケアマネジャー 2. 担当以外のケアマネジャー 3. 管理者または主任ケアマネジャー 4. 事務職員 5. その他		
(20)居宅サービス事業所から受領したサービス利用票(提供票)【実績】の内容の確認結果、修正が必要な場合の取り扱いについて教えてください。(択一)		1. 居宅サービス事業所へ実績の修正、再送を依頼している 2. 貴事業所で実績を修正し、居宅サービス事業所へ確認を取っている 3. その他		
(21)給付管理票および居宅介護支援給付費明細書の作成方法について教えてください。(択一)		1. ケアプランデータ連携システムにより介護ソフト上に連携されている 2. 介護ソフト内で自動転記されている 3. 介護ソフトや電子ファイル等のデータをコピーしている 4. 介護ソフトや電子ファイル等に手入力している 一手入力している場合の担当職員 1. 担当ケアマネジャー 2. 担当以外のケアマネジャー 3. 管理者 4. 事務職員 5. その他 5. 紙のまま、介護ソフトや電子ファイル等に手入力していない 6. その他		
(22)現在、ケアプラン(居宅サービス計画書第1~3表)やサービス利用票(提供票)の共有の業務の中で、負担に感じている点を選択してください。(複数回答可)		1. サービス利用票【実績】内容より自動で作成している 2. サービス利用票【実績】内容より一部、自動転記された内容をもとに作成している 3. サービス利用票【実績】の内容をもとに手作業で作成している 4. その他		
(22)現在、ケアプラン(居宅サービス計画書第1~3表)やサービス利用票(提供票)の共有の業務の中で、負担に感じている点を選択してください。(複数回答可)		1. ケアプラン(居宅サービス計画書第1~3表)やサービス利用票(提供票)の共有のための印刷にかかる 2. ケアプラン(居宅サービス計画書第1~3表)やサービス利用票(提供票)の共有のためにやり取りする文書量が多い 3. 事業所内で保管する文書量が多い 4. ケアプラン(居宅サービス計画書第1~3表)やサービス利用票(提供票)の共有のための個人情報の匿名化に時間がかかる 5. ケアプラン(居宅サービス計画書第1~3表)やサービス利用票(提供票)の共有のやり取りに時間がかかる(郵送・FAX等) 6. ケアプラン(居宅サービス計画書第1~3表)やサービス利用票(提供票)の共有のやり取りに費用がかかる(郵送料・印刷代等) 7. 印刷した文書の廃棄に時間がかかる 8. サービス利用票(提供票)【実績】の転記に時間がかかる 9. サービス利用票(提供票)【実績】の転記ミスが多い 10. 特にな 11. 分からない 12. その他		
<b>問3. ケアプランデータ連携システムの状況について</b>				
(1)ケアプランデータ連携システムの利用状況について教えてください。(択一)		1. 利用申請が完了し、居宅サービス事業所との連携を開始している 2. 利用申請は完了したが、まだ居宅サービス事業所との連携は開始していない 3. まだ利用申請していない	一連携している事業所数	箇所
(2)wam.netより公開している「ケアプランデータ連携システム利用状況」を確認したことがありますか。(択一) <a href="https://www.wam.go.jp/wamappl/kpdrsys.nsf/top">https://www.wam.go.jp/wamappl/kpdrsys.nsf/top</a>		1. 確認したことがある 2. ケアプランデータ連携システム利用状況の存在は知っているが、確認したことはない 3. ケアプランデータ連携システム利用状況の存在を知らなかった		
(3)本キャンペーンに参加したきっかけを選択してください。(複数選択可)		1. 法人(本部、上司等上層部)の方針で、ケアプランデータ連携システムを使用する予定であるため 2. 提供票のやり取りをする事業所から要請があり、システムを利用予定であるため 3. 提供票のやり取りをする事業所が既にケアプランデータ連携システムを利用しているため 4. ケアプランデータ連携システムを利用することで、事務経費の削減が期待できるため 5. ケアプランデータ連携システムを利用することで、提供票の共有にかかる時間削減が期待できるため 6. ケアプランデータ連携システムを利用することで、従業者の事務的負担軽減が期待できるため 7. ケアプランデータ連携システムを利用することで、高いセキュリティにより安心してデータ連携できるため 8. ケアプランデータ連携システムの導入費用の負担が少なくなるため 9. キャンペーンの内容に魅力を感じたため(謝礼以外) 10. 元々ケアプランデータ連携システムを使用してみたいと考えていたため 11. その他		
最後に、ケアプランデータ連携システムやデータ連携を活用した生産性向上についてご意見ございましたら、ご記入ください。				

「データ連携促進モデル」利用開始後アンケート  
 居宅サービス事業所 調査票

⇒該当する選択肢の横に○印をつけてください  
 ⇒プルダウンメニューから該当する選択肢を1つ選んでください  
 ⇒数値を入力してください  
 ⇒文字等を直接入力してください

事業所名																				
<b>ご記入にあたってのご注意</b>																				
<ul style="list-style-type: none"> <li>この調査票は事業所の管理者等、事業所全体の方針や経営について回答できる方がご記入ください。</li> <li>なお、「問3. ケアプランデータ連携システムを使用した感想・ご意見」については、実際にケアプランデータ連携システムを操作された職員の方のご意見を踏まえてご回答ください。</li> <li>数字を記入する欄が0（ゼロ）の場合は「0」とご記入ください。</li> </ul>																				
<b>本アンケートやキャンペーン全般に関するお問い合わせ先</b>																				
中新川広域行政事務組合 介護保険課 連絡先：076-464-1316																				
<b>問1. 基本情報</b>																				
(1) 当月分について、サービス利用票（提供票）【実績】の共有を行った居宅介護支援事業所数		箇所																		
<b>問2. ケアプランデータ連携システムを用いた、ケアプラン（居宅サービス計画書第1,2表）・サービス利用票（提供票）関連の業務の状況について</b>																				
(1) ケアプランデータ連携システムの利用状況について教えてください。（択一）	<input type="checkbox"/> 1. 利用申請が完了し、居宅介護支援事業所との連携を開始している →連携している事業所数 <input type="checkbox"/> 2. 利用申請は完了したが、まだ居宅介護支援事業所との連携は開始していない <input type="checkbox"/> 3. まだ利用申請していない	箇所																		
(2) 上記(1)より「1. 利用申請が完了し、居宅介護支援事業所との連携を開始している」または「2. 利用申請は完了したが、まだ居宅介護支援事業所との連携は開始していない」を選択した場合、ケアプランデータ連携システムを利用申請した時期と、ケアプランデータ連携システム上でのデータ連携を開始した時期を教えてください。（設問ごとにそれぞれ択一）	<table border="1"> <thead> <tr> <th>利用申請をした時期</th> <th>データ連携を開始した時期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td><input type="checkbox"/> 1. 2025年8月以前</td><td><input type="checkbox"/> 1. 2025年8月以前</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/> 2. 2025年9月中</td><td><input type="checkbox"/> 2. 2025年9月中</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/> 3. 2025年10月中</td><td><input type="checkbox"/> 3. 2025年10月中</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/> 4. 2025年11月中</td><td><input type="checkbox"/> 4. 2025年11月中</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/> 5. 2025年12月中</td><td><input type="checkbox"/> 5. 2025年12月中</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/> 6. 2026年1月中</td><td><input type="checkbox"/> 6. 2026年1月中</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/> 7. 2026年2月中</td><td><input type="checkbox"/> 7. 2026年2月中</td></tr> <tr><td></td><td><input type="checkbox"/> 8. まだ開始していない</td></tr> </tbody> </table>	利用申請をした時期	データ連携を開始した時期	<input type="checkbox"/> 1. 2025年8月以前	<input type="checkbox"/> 1. 2025年8月以前	<input type="checkbox"/> 2. 2025年9月中	<input type="checkbox"/> 2. 2025年9月中	<input type="checkbox"/> 3. 2025年10月中	<input type="checkbox"/> 3. 2025年10月中	<input type="checkbox"/> 4. 2025年11月中	<input type="checkbox"/> 4. 2025年11月中	<input type="checkbox"/> 5. 2025年12月中	<input type="checkbox"/> 5. 2025年12月中	<input type="checkbox"/> 6. 2026年1月中	<input type="checkbox"/> 6. 2026年1月中	<input type="checkbox"/> 7. 2026年2月中	<input type="checkbox"/> 7. 2026年2月中		<input type="checkbox"/> 8. まだ開始していない	
利用申請をした時期	データ連携を開始した時期																			
<input type="checkbox"/> 1. 2025年8月以前	<input type="checkbox"/> 1. 2025年8月以前																			
<input type="checkbox"/> 2. 2025年9月中	<input type="checkbox"/> 2. 2025年9月中																			
<input type="checkbox"/> 3. 2025年10月中	<input type="checkbox"/> 3. 2025年10月中																			
<input type="checkbox"/> 4. 2025年11月中	<input type="checkbox"/> 4. 2025年11月中																			
<input type="checkbox"/> 5. 2025年12月中	<input type="checkbox"/> 5. 2025年12月中																			
<input type="checkbox"/> 6. 2026年1月中	<input type="checkbox"/> 6. 2026年1月中																			
<input type="checkbox"/> 7. 2026年2月中	<input type="checkbox"/> 7. 2026年2月中																			
	<input type="checkbox"/> 8. まだ開始していない																			
(3) ケアプランデータ連携システムを利用するにあたり、電子証明書を申請しましたか。（択一）	<input type="checkbox"/> 1. 新規に申請した <input type="checkbox"/> 2. 過去申請したことがあったが、ID・PASSを失念したため再申請した。 <input type="checkbox"/> 3. 新規の申請も再申請もしていない																			
(4) ケアプランデータ連携システムをインストールしているPCの台数を教えてください。（択一）	<input type="checkbox"/> 1. 1台 <input type="checkbox"/> 2. 2台以上 → 台																			
(5) サービス利用票（提供票）【実績】の居宅介護支援事業所への共有方法について教えてください。（複数回答可） ※「共有」とは、ケアプランデータ連携システムやFAX・メール・介護ソフト・ファイル共有サービスについては実際に送信を行うこと、郵送については発送を行うこと、持参については直接先方へ持ち込むことを指します。 ※共有方法の割合については、共有先の事業所数をもとに、合計が10割になるようにご回答ください。	<input type="checkbox"/> 1. ケアプランデータ連携システム →共有を行っている場合の共有方法の割合 <input type="checkbox"/> 2. 郵送 →共有を行っている場合の共有方法の割合 <input type="checkbox"/> 3. FAX →共有を行っている場合の共有方法の割合 <input type="checkbox"/> 4. 持参 →共有を行っている場合の共有方法の割合 <input type="checkbox"/> 5. メール →共有を行っている場合の共有方法の割合 <input type="checkbox"/> 6. 介護ソフト →共有を行っている場合の共有方法の割合 <input type="checkbox"/> 7. ファイル共有サービス →共有を行っている場合の共有方法の割合 <input type="checkbox"/> 8. その他 →共有を行っている場合の共有方法の割合																			
(6) 本キャンペーン期間中にケアプランデータ連携システムで行った業務について教えてください。（複数回答可）	<input type="checkbox"/> 1. ケアプラン（居宅サービス計画書第1,2表）の受領 <input type="checkbox"/> 2. サービス利用票（提供票）【予定】の受領 <input type="checkbox"/> 3. サービス利用票（提供票）【予定】の修正版の受領 <input type="checkbox"/> 4. サービス利用票（提供票）【実績】の送付 <input type="checkbox"/> 5. サービス利用票（提供票）【実績】の修正版の送付（修正が必要な場合の対応） <input type="checkbox"/> 6. その他のファイルの送付 <input type="checkbox"/> 7. 申し送り事項（メッセージ）の共有																			
(7) 本キャンペーン期間中にケアプラン（居宅サービス計画書第1,2表）やサービス利用票（提供票）【予定】の受領、サービス利用票（提供票）【実績】の送付において、ケアプランデータ連携システムの操作を誰が行っているか教えてください。（複数回答可）	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>① ケアプラン（居宅サービス計画書第1,2表）や</th> <th>② サービス利用票（提供票）【実績】の送付</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1 管理者</td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>2 サービス提供責任者</td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>3 現場の介護・医療職員（当該利用者の担当職員、福祉用具専門相談員を含む）</td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>4 事務職員</td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>5 その他</td><td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td></tr> </tbody> </table>		① ケアプラン（居宅サービス計画書第1,2表）や	② サービス利用票（提供票）【実績】の送付	1 管理者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	2 サービス提供責任者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	3 現場の介護・医療職員（当該利用者の担当職員、福祉用具専門相談員を含む）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	4 事務職員	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	5 その他	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	① ケアプラン（居宅サービス計画書第1,2表）や	② サービス利用票（提供票）【実績】の送付																		
1 管理者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
2 サービス提供責任者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
3 現場の介護・医療職員（当該利用者の担当職員、福祉用具専門相談員を含む）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
4 事務職員	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
5 その他	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
(8) ケアプランデータ連携システム導入前後で、ケアプラン（居宅サービス計画書第1,2表）やサービス利用票（提供票）の共有の業務の中で、負担が軽減された点について教えてください。（複数回答可）	<input type="checkbox"/> 1. ケアプラン（居宅サービス計画書第1,2表）やサービス利用票（提供票）の共有のための印刷にかかる時間 <input type="checkbox"/> 2. ケアプラン（居宅サービス計画書第1,2表）やサービス利用票（提供票）の共有のための印刷のやり取りにかかる時間 <input type="checkbox"/> 3. 事業所内で保管する文書量 <input type="checkbox"/> 4. ケアプラン（居宅サービス計画書第1,2表）やサービス利用票（提供票）の共有のための個人情報の匿名化にかかる時間 <input type="checkbox"/> 5. ケアプラン（居宅サービス計画書第1,2表）やサービス利用票（提供票）の共有のやり取りの時間（郵送・FAX等） <input type="checkbox"/> 6. ケアプラン（居宅サービス計画書第1,2表）やサービス利用票（提供票）の共有のやり取りの費用（郵送料・印刷代等） <input type="checkbox"/> 7. 印刷した文書の廃棄の時間 <input type="checkbox"/> 8. サービス利用票（提供票）【予定】の転記の時間 <input type="checkbox"/> 9. サービス利用票（提供票）【予定】の転記ミス <input type="checkbox"/> 1 特になし <input type="checkbox"/> 1 分からない <input type="checkbox"/> 1 その他																			
(9) ケアプランデータ連携システム利用前後で、サービス利用票（提供票）【実績】の居宅介護支援事業所への共有にかかる費用が削減されましたか。（択一）	<input type="checkbox"/> 1. 削減された ※共有にかかる費用には、印刷代、郵送（封筒代、切手代等）、持参（交通費・ガソリン代等）等にかかる費用を含みます。 <input type="checkbox"/> 2. 削減されなかった																			
(10) 上記(9)より「1. 削減された」を選択した場合、共有にかかる費用の削減額について教えてください。	円削減 ※例：利用前1,000円、利用後500円の場合は「500円」とご回答ください。																			
(11) 上記(9)より「2. 削減されなかった」を選択した場合、共有にかかる費用が削減されなかった理由について教えてください。（複数回答可）	<input type="checkbox"/> 1. データ連携と並行して、従前の共有方法（FAX、郵送、持参等）で共有することがあったため <input type="checkbox"/> 2. ケアプランデータ連携システム上で連携している事業所数が少ないため <input type="checkbox"/> 3. その他																			
(12) ケアプランデータ連携システム利用前後で、サービス利用票（提供票）【実績】の居宅介護支援事業所への共有にかかる時間が削減されましたか。（択一）	<input type="checkbox"/> 1. 削減された ※共有にかかる時間は、サービス利用票（提供票）【実績】の作成後、共有のために印刷する時間から、FAXや郵送等で居宅介護支援事業所へ送付するまでの時間を指します。介護ソフト等によるサービス利用票（提供票）【実績】の <input type="checkbox"/> 2. 削減されなかった																			
(13) 上記(12)より「1. 削減された」を選択した場合、共有にかかる時間の削減時間について教えてください。	分程度削減 ※例：利用前60分、利用後30分の場合は「30分」とご回答ください。																			
(14) 上記(12)より「2. 削減されなかった」を選択した場合、共有にかかる時間が変化しなかった理由について教えてください。（複数回答可）	<input type="checkbox"/> 1. まだ操作に慣れていないため <input type="checkbox"/> 2. ケアプランデータ連携システム上で連携している事業所数が少ないため <input type="checkbox"/> 3. 新たに追加されたケアプランデータ連携のための業務フローに慣れていないため <input type="checkbox"/> 4. その他																			

<p>(15) ケアプランデータ連携システムを利用開始するために行った工夫について教えてください。(複数回答可)</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ケアプランデータ連携システムの利用申請について、法人への説明を行った</li> <li>2. ケアプランデータ連携システムの利用申請について、事業所内の説明を行った</li> <li>3. ケアプランデータ連携の標準仕様を実装している介護ソフトへ変更した</li> <li>4. ケアプランデータ連携システムの利用環境(パソコン端末やネットワーク環境等)の整備を行った</li> <li>5. ケアプランデータ連携システムの利用を想定した業務フローを見直した</li> <li>6. ケアプランデータ連携システムの担当者を新たに設ける等、組織体制を見直した</li> <li>7. ケアプランデータ連携システム上でのデータ連携について、居宅介護支援事業所への声掛けを行った</li> <li>8. ケアプランデータ連携システム上でのデータ連携に関する居宅介護支援事業所からの声掛けに応じた</li> <li>9. その他</li> </ol>
<p>(16) ケアプランデータ連携システムの連携先を見つけた方法について教えてください。(複数回答可)</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. キャンペーン応募前に居宅介護支援事業所へ連絡をした</li> <li>2. キャンペーン応募前に居宅介護支援事業所からの声掛けがあった</li> <li>3. キャンペーン応募をきっかけに居宅介護支援事業所へ連絡をした</li> <li>4. キャンペーン応募をきっかけに居宅介護支援事業所からの声掛けがあった</li> <li>5. 事務局から紹介を受けた</li> <li>6. キャンペーン参加事業所リストを見た</li> <li>7. WAM NET (ワムネット (独立行政法人福祉医療機構が運営する福祉・保健・医療の総合情報提供サイト))を見た</li> <li>8. その他</li> </ol>
<p>(17) 上記(1)より「2. 利用申請は完了したが、まだ居宅介護支援事業所との連携は開始していない」を選択した場合、連携を開始していない理由について教えてください。(複数回答可)</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ケアプランデータ連携システムの利用環境の整備が終わっていないため</li> <li>2. ケアプランデータ連携システムの利用を想定した業務フローの見直しが終わっていないため</li> <li>3. ケアプランデータ連携システムの利用のための組織体制の変更が終わっていないため</li> <li>4. まわりにケアプランデータ連携システムを利用している居宅介護支援事業所がないため</li> <li>5. ケアプランデータ連携システムを利用している居宅介護支援事業所の情報を把握できていないため</li> <li>6. その他</li> </ol>
<p>(18) 上記(1)より「3. まだ利用申請していない」を選択した場合、今後の利用開始予定について教えてください。(択一)</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 令和7年度中に利用開始予定である</li> <li>2. 令和7年度上半期(4月～9月)中に利用開始予定である</li> <li>3. 令和7年度下半期(10月～3月)中に利用開始予定である</li> <li>4. まだ利用開始予定はない</li> </ol>
<p>問3. ケアプランデータ連携システムを使用した感想・ご意見 ※実際にケアプランデータ連携システムを操作した職員の方のご意見を踏まえてご回答をお願いいたします。</p>	
<p>(1) ケアプランデータ連携システムに対するご感想について教えてください。(設問ごとにそれぞれ択一)</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. <input checked="" type="checkbox"/> 思う</li> <li>2. <input checked="" type="checkbox"/> どちらかと言えばそう思う</li> <li>3. <input checked="" type="checkbox"/> どちらかと言えばそう思わない</li> <li>4. <input type="checkbox"/> 思う思わない</li> </ol> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 直感的に操作できる</li> <li>2. 操作はすぐに覚えられる</li> <li>3. 技術者のサポートなく操作することができる</li> <li>4. ボタンや入力フォームが見やすい</li> <li>5. システムで用いられる用語が分かりやすい</li> <li>6. 様々な機能が上手くまとまっている</li> <li>7. システムの利用範囲を広げたい(送付内容や利用者等)</li> <li>8. システムを利用して行う事務に満足している</li> </ol>
<p>(2) ケアプランデータ連携システムに対するご感想について、(1)以外にもございましたら教えてください。(自由記述)</p>	
<p>(3) 今後、ケアプランデータ連携システムを使用したいですか。(択一)</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 使用したい</li> <li>2. どちらかと言えば使用したい</li> <li>3. どちらかと言えば使用したくない</li> <li>4. 使用したくない</li> </ol>
<p>(4) 上記(3)より「1. 使用したい」または「2. どちらかと言えば使用したい」を選択した場合、その理由について教えてください。(複数回答可)</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 法人(本部、上司等上層部)の方針で、ケアプランデータ連携システムを使用するため</li> <li>2. 提供票のやり取りをする事業所がシステムを利用予定であるため</li> <li>3. 提供票のやり取りをする事業所が既にケアプランデータ連携システムを利用しているため</li> <li>4. ケアプランデータ連携システムを利用することで、事務経費の削減が期待できるため</li> <li>5. ケアプランデータ連携システムを利用することで、提供票の共有にかかる時間削減が期待できるため</li> <li>6. ケアプランデータ連携システムを利用することで、従業員の事務的負担軽減が期待できるため</li> <li>7. ケアプランデータ連携システムを利用することで、高いセキュリティにより安心してデータ連携できるため</li> <li>8. その他</li> </ol>
<p>(5) 上記(3)より「3. どちらかと言えば使用したくない」または「4. 使用したくない」を選択した場合、その理由について教えてください。(複数回答可)</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ケアプランデータ連携システムの普及率が低く、メリットが小さいため</li> <li>2. ライセンス料が高いため</li> <li>3. 経費削減につながると思えないため</li> <li>4. 業務負担や業務の種類が多くなるため</li> <li>5. セキュリティ面で懸念があるため</li> <li>6. その他</li> </ol>
<p>(6) ケアプランデータ連携システムを他の事業所にも勧めたいですか。(択一)</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 勧めたい</li> <li>2. どちらかと言えば勧めたい</li> <li>3. どちらかと言えば勧めたくない</li> <li>4. 勧めたくない</li> </ol>
<p>(7) 今後、ケアプランデータ連携システムの導入・活用を促すために必要な体制や事業について教えてください。(複数回答可)</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 保険者から事業所へ導入・活用を促す仕組み・体制</li> <li>2. 地域の事業所連絡会から事業所へ導入・活用を促す仕組み・体制</li> <li>3. 業界団体から事業所へ導入・活用を促す仕組み・体制</li> <li>4. 職能団体から事業所へ導入・活用を促す仕組み・体制</li> <li>5. 厚生労働省から事業所へ導入・活用を促す仕組み・体制</li> <li>6. 国保連合会や国保中央会から事業所へ導入・活用を促す仕組み・体制</li> <li>7. 法人(本部、上層部)向けの研修会や広報物作成等での周知</li> <li>8. 先進的な取組を行っている地域の中核の事業所から活用を促す事業の実施</li> <li>9. ケアプランデータ連携システム導入に関して補助金を受けられる事業の実施</li> <li>10. その他</li> </ol>
<p>実際にケアプランデータ連携システムを操作した職員の方から、ケアプランデータ連携システムについてご意見ございましたら、ご記入ください。</p>	
<p>最後に、ケアプランデータ連携システムやデータ連携を活用した生産性向上についてご意見ございましたら、ご記入ください。</p>	

「データ連携促進モデル」利用開始後アンケート  
居宅介護支援事業所 調査票

- ⇒ 該当する選択肢の横に○印をつけてください
- ⇒ プルダウンメニューから該当する選択肢を1つ選んでください
- ⇒ 数値を入力してください
- ⇒ 文字等を直接入力してください

事業所名

ご記入にあたってのご注意

- ・この調査票は事業所の管理者等、事業所全体の方針や経営について回答できる方がご記入ください。
- ・なお、「問3. ケアプランデータ連携システムを使用した感想・ご意見」については、実際にケアプランデータ連携システムを操作された職員の方のご意見を踏まえてご回答ください。
- ・数字を記入する欄が0(ゼロ)の場合は「0」とご記入ください。

本アンケートやキャンペーン全般に関するお問い合わせ先

中新川広域行政事務組合 介護保険課  
連絡先: 076-464-1316

問1. 基本情報

(1) 当月分について、サービス利用票(提供票)【予定】の共有を行った居宅サービス事業所数

箇所

問2. ケアプランデータ連携システムを用いた、ケアプラン(居宅サービス計画書第1,2表)・サービス利用票(提供票)関連の業務の状況について

(1) ケアプランデータ連携システムの利用状況について教えてください。(択一)

- 1. 利用申請が完了し、居宅サービス事業所との連携を開始している → 連携している事業所数 箇所
- 2. 利用申請は完了したが、まだ居宅サービス事業所との連携は開始していない
- 3. まだ利用申請していない

(2) 上記(1)より「1. 利用申請が完了し、居宅サービス事業所との連携を開始している」または「2. 利用申請は完了したが、まだ居宅サービス事業所との連携は開始していない」を選択した場合、ケアプランデータ連携システムを利用申請した時期と、ケアプランデータ連携システム上でのデータ連携を開始した時期を教えてください。(設問ごとにそれぞれ択一)

利用申請をした時期	データ連携を開始した時期
1. 2025年8月以前	1. 2025年8月以前
2. 2025年9月中	2. 2025年9月中
3. 2025年10月中	3. 2025年10月中
4. 2025年11月中	4. 2025年11月中
5. 2025年12月中	5. 2025年12月中
6. 2026年1月中	6. 2026年1月中
7. 2026年2月中	7. 2026年2月中
	8. まだ開始していない

(3) ケアプランデータ連携システムを利用するにあたり、電子証明書を申請しましたか。(択一)

- 1. 新規に申請した
- 2. 過去申請したことがあったが、ID・PASSを失念したため再申請した。
- 3. 新規の申請も再申請もしていない

(4) ケアプランデータ連携システムをインストールしているPCの台数を教えてください。(択一)

- 1. 1台
- 2. 2台以上 →  台

(5) サービス利用票(提供票)【予定】の居宅サービス事業所への共有方法について教えてください。(複数回答可)  
※「共有」とは、ケアプランデータ連携システムやFAX・メール・介護ソフト・ファイル共有サービスについては実際に送信を行うこと、郵送については発送を行うこと、持参については直接先方へ持ち込むことを指します。  
※共有方法の割合については、共有先の事業所数をもとに合計が10割になるようにご回答ください

1. ケアプランデータ連携システム	→ 共有を行っている場合の共有方法の割合
2. 郵送	→ 共有を行っている場合の共有方法の割合
3. FAX	→ 共有を行っている場合の共有方法の割合
4. 持参	→ 共有を行っている場合の共有方法の割合
5. メール	→ 共有を行っている場合の共有方法の割合
6. 介護ソフト	→ 共有を行っている場合の共有方法の割合
7. ファイル共有サービス	→ 共有を行っている場合の共有方法の割合
8. その他 <input style="width: 100px;" type="text"/>	→ 共有を行っている場合の共有方法の割合

(6) 本キャンペーン期間中にケアプランデータ連携システムで行った業務について教えてください。(複数回答可)

- 1. ケアプラン(居宅サービス計画書第1,2表)の送付
- 2. サービス利用票(提供票)【予定】の送付
- 3. サービス利用票(提供票)【予定】の修正版の送付
- 4. サービス利用票(提供票)【実績】の受領
- 5. サービス利用票(提供票)【実績】の修正版の受領 (内容を確認した結果、修正が必要な場合の対応)
- 6. その他のファイルの送付
- ※その他ファイルの名称をご回答ください。
- 7. 申し送り事項(メッセージ)の共有

(7) 本キャンペーン期間中にケアプラン(居宅サービス計画書第1,2表)やサービス利用票(提供票)【予定】の送付、サービス利用票(提供票)【実績】の受領において、ケアプランデータ連携システムの操作を誰が行っているか教えてください。(複数回答可)

	①	②
	ケアプラン(居宅サービス計画書第1~2表)やサービス利用票(提供票)【予定】	サービス利用票(提供票)【実績】の受領
1. 担当ケアマネジャー(※データ連携の対象となるケアプランを作成するケアマネジャーを指します)	<input style="width: 50px;" type="text"/>	<input style="width: 50px;" type="text"/>
2. 上記1の担当以外のケアマネジャー	<input style="width: 50px;" type="text"/>	<input style="width: 50px;" type="text"/>
3. 管理者または主任ケアマネジャー	<input style="width: 50px;" type="text"/>	<input style="width: 50px;" type="text"/>
4. 事務職員	<input style="width: 50px;" type="text"/>	<input style="width: 50px;" type="text"/>
5. その他 <input style="width: 100px;" type="text"/>	<input style="width: 50px;" type="text"/>	<input style="width: 50px;" type="text"/>

(8) ケアプランデータ連携システム導入前後で、ケアプラン(居宅サービス計画書第1,2表)やサービス利用票(提供票)の共有の業務の中で、負担が軽減された点について教えてください。(複数回答可)

- 1. ケアプラン(居宅サービス計画書第1,2表)やサービス利用票(提供票)の共有のための印刷にかかる時間
- 2. ケアプラン(居宅サービス計画書第1,2表)やサービス利用票(提供票)の共有のためにやり取りする文書量
- 3. 事業所内で保管する文書量
- 4. ケアプラン(居宅サービス計画書第1,2表)やサービス利用票(提供票)の共有のための個人情報の匿名化にかかる時間
- 5. ケアプラン(居宅サービス計画書第1,2表)やサービス利用票(提供票)の共有のやり取りの時間(郵送・FAX等)
- 6. ケアプラン(居宅サービス計画書第1,2表)やサービス利用票(提供票)の共有のやり取りの費用(郵送料・印刷代等)
- 7. 印刷した文書の廃棄の時間
- 8. サービス利用票(提供票)【実績】の転記の時間
- 9. サービス利用票(提供票)【実績】の転記ミス
- 10. 特になし
- 11. 分からない
- 12. その他

(9) ケアプランデータ連携システム利用前後で、サービス利用票(提供票)【予定】の居宅サービス事業所への共有にかかる費用が削減されましたか。(択一)

- 1. 削減された
  - 2. 削減されなかった
- ※共有にかかる費用には、印刷代、郵送(封筒代、切手代等)、持参(交通費・ガソリン代等)等にかかる費用を含みます。

(10) 上記(9)より「1. 削減された」を選択した場合、共有にかかる費用の削減額について教えてください。

円削減 ※例: 利用前1,000円、利用後500円の場合は「500円」とご回答ください。

(11) 上記(9)より「2. 削減されなかった」を選択した場合、共有にかかる費用が削減されなかった理由について教えてください。(複数回答可)

- 1. データ連携と並行して、従前の共有方法(FAX、郵送、持参等)で共有することがあったため
- 2. ケアプランデータ連携システム上で連携している事業所数が少ないため
- 3. その他

(12) ケアプランデータ連携システム利用前後で、サービス利用票(提供票)【予定】の居宅サービス事業所への共有にかかる時間が削減されましたか。(択一)

- 1. 削減された
  - 2. 削減されなかった
- ※共有にかかる時間は、サービス利用票(提供票)【予定】作成後、共有のために印刷する時間から、FAXや郵送等で居宅サービス事業所へ送付するまでの時間を含みます。介護ソフト等による、サービス利用票(提供票)【予定】の作成の時間は含みません。

(13) 上記(12)より「1. 削減された」を選択した場合、共有にかかる時間の変化について教えてください。

分程度削減 ※例: 利用前60分、利用後30分の場合は「30分」とご回答ください。

(14) 上記(12)より「2. 削減されなかった」を選択した場合、共有にかかる時間が変化しなかった理由について教えてください。(複数回答可)	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. まだ操作に慣れていないため</li> <li>2. ケアプランデータ連携システム上で連携している事業所数が少ないため</li> <li>3. 新たに追加されたケアプランデータ連携のための業務フローに慣れていないため</li> <li>4. その他</li> </ul>
(15) ケアプランデータ連携システムを利用開始するために行った工夫について教えてください。(複数回答可)	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. ケアプランデータ連携システムの利用申請について、法人への説明を行った</li> <li>2. ケアプランデータ連携システムの利用申請について、事業所内の説明を行った</li> <li>3. ケアプランデータ連携の標準仕様を実装している介護ソフトへ変更した</li> <li>4. ケアプランデータ連携システムの利用環境(パソコン端末やネットワーク環境等)の整備を行った</li> <li>5. ケアプランデータ連携システムの利用を想定した業務フローを見直した</li> <li>6. ケアプランデータ連携システムの担当者を新たに設ける等、組織体制を見直した</li> <li>7. ケアプランデータ連携システム上でのデータ連携について、居宅サービス事業所への声掛けを行った</li> <li>8. ケアプランデータ連携システム上でのデータ連携に関する居宅サービス事業所からの声掛けに応じた</li> <li>9. その他</li> </ul>
(16) ケアプランデータ連携システムの連携先を見つけた方法について教えてください。(複数回答可)	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. キャンペーン応募前に居宅サービス事業所へ連絡をした</li> <li>2. キャンペーン応募前に居宅サービス事業所からの声掛けがあった</li> <li>3. キャンペーン応募をきっかけに居宅サービス事業所へ連絡をした</li> <li>4. キャンペーン応募をきっかけに居宅サービス事業所からの声掛けがあった</li> <li>5. 事務局から紹介を受けた</li> <li>6. キャンペーン参加事業所リストを見た</li> <li>7. WAM NET(ワムネット(独立行政法人福祉医療機構が運営する福祉・保健・医療の総合情報提供サイト))を見た</li> <li>8. その他</li> </ul>
(17) 上記(1)より「2. 利用申請は完了したが、まだ居宅サービス事業所との連携は開始していない」を選択した場合、連携を開始していない理由について教えてください。(複数回答可)	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. ケアプランデータ連携システムの利用環境の整備が終わっていないため</li> <li>2. ケアプランデータ連携システムの利用を想定した業務フローの見直しが終わっていないため</li> <li>3. ケアプランデータ連携システムの利用のための組織体制の変更が終わっていないため</li> <li>4. まわりにケアプランデータ連携システムを利用している居宅サービス事業所が少ないため</li> <li>5. ケアプランデータ連携システムを利用している居宅サービス事業所の情報を把握できていないため</li> <li>6. その他</li> </ul>
(18) 上記(1)より「3. まだ利用申請していない」を選択した場合の、今後の利用開始予定について教えてください。(択一)	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 令和5年度中に利用開始予定である</li> <li>2. 令和6年度上半期(4月～9月)中に利用開始予定である</li> <li>3. 令和6年度下半期(10月～3月)中に利用開始予定である</li> <li>4. まだ利用開始予定はない</li> </ul>
<b>問3. ケアプランデータ連携システムを使用した感想・ご意見</b>	
※実際にケアプランデータ連携システムを操作した職員の方のご意見を踏まえてご回答をお願いいたします。	
(1) ケアプランデータ連携システムに対するご感想について教えてください。(設問ごとにそれぞれ択一)	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 思う</li> <li>2. どちらかと言えば思う</li> <li>3. どちらかと言えばそう思わない</li> <li>4. 思うわない</li> </ul>
(2) ケアプランデータ連携システムに対するご感想について、(1)以外にもございましたら教えてください。(自由記述)	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 直感的に操作できる</li> <li>2. 操作はすぐに覚えられる</li> <li>3. 技術者のサポートなく操作することができる</li> <li>4. ボタンや入力フォームが見やすい</li> <li>5. システムで用いられる用語が分かりやすい</li> <li>6. 様々な機能が上手くまとまっている</li> <li>7. システムの利用範囲を広げたい(送付内容や利用者等)</li> <li>8. システムを利用して行う事務に満足している</li> </ul>
(3) 今後、ケアプランデータ連携システムを使用したいですか。(択一)	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 使用したい</li> <li>2. どちらかと言えば使用したい</li> <li>3. どちらかと言えば使用したくない</li> <li>4. 使用したくない</li> </ul>
(4) 上記(3)より「1. 使用したい」または「2. どちらかと言えば使用したい」を選択した場合、その理由について教えてください。(複数回答可)	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 法人(本部、上司等上層部)の方針で、ケアプランデータ連携システムを使用するため</li> <li>2. 提供票のやり取りをする事業所がシステムを利用予定であるため</li> <li>3. 提供票のやり取りをする事業所が既にケアプランデータ連携システムを利用しているため</li> <li>4. ケアプランデータ連携システムを利用することで、事務経費の削減が期待できるため</li> <li>5. ケアプランデータ連携システムを利用することで、提供票の共有にかかる時間削減が期待できるため</li> <li>6. ケアプランデータ連携システムを利用することで、従業者の事務的負担軽減が期待できるため</li> <li>7. ケアプランデータ連携システムを利用することで、高いセキュリティにより安心してデータ連携できるため</li> <li>8. その他</li> </ul>
(5) 上記(3)より「3. どちらかと言えば使用したくない」または「4. 使用したくない」を選択した場合、その理由について教えてください。(複数回答可)	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. ケアプランデータ連携システムの普及率が低く、メリットが小さいため</li> <li>2. ライセンス料が高いため</li> <li>3. 経費削減につながると思えないため</li> <li>4. 業務負担や業務の種類が多くなるため</li> <li>5. セキュリティ面で懸念があるため</li> <li>6. その他</li> </ul>
(6) ケアプランデータ連携システムを他の事業所にも勧めたいですか。(択一)	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 勧めたい</li> <li>2. どちらかと言えば勧めたい</li> <li>3. どちらかと言えば勧めたくない</li> <li>4. 勧めたくない</li> </ul>
(7) 今後、ケアプランデータ連携システムの導入・活用を促すために必要な体制や事業について教えてください。(複数回答可)	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 保険者から事業所へ導入・活用を促す仕組み・体制</li> <li>2. 地域の事業所連絡会から事業所へ導入・活用を促す仕組み・体制</li> <li>3. 業界団体から事業所へ導入・活用を促す仕組み・体制</li> <li>4. 職能団体から事業所へ導入・活用を促す仕組み・体制</li> <li>5. 厚生労働省から事業所へ導入・活用を促す仕組み・体制</li> <li>6. 国保連合会や国保中央会から事業所へ導入・活用を促す仕組み・体制</li> <li>7. 法人(本部、上層部)向けの研修会や広報物作成等での周知</li> <li>8. 先進的な取組を行っている地域の中核の事業所から活用を促す事業の実施</li> <li>9. ケアプランデータ連携システム導入に関して補助金が受けられる事業の実施</li> <li>10. その他</li> </ul>
実際にケアプランデータ連携システムを操作した職員の方から、ケアプランデータ連携システムについてご意見ございましたら、ご記入ください。	
最後に、ケアプランデータ連携システムやデータ連携を活用した生産性向上についてご意見ございましたら、ご記入ください。	



### (3)導入状況一覧

#### ケアプランデータ連携システム 導入状況

令和8年2月5日現在

導入対象事業所数	79 事業所		
○導入済み事業所	45 事業所	56.96%	67.1%
○導入中事業所	1 事業所	1.16%	
○導入予定事業所	7 事業所	8.14%	
○検討中事業所	22 事業所	27.85%	
○導入しない事業所	11 事業所	13.92%	
合計	86 事業所	※連携対象外の事業所含む	

○導入済み事業所

45 事業所

町村	事業所番号	事業所名称	サービス種別	導入確認
立山町	1671600565	一期一会	居宅介護支援	済
立山町	1671600037	立山居宅介護支援事業所	居宅介護支援	済
立山町	1671600797	やまの湯介護相談所	居宅介護支援	済
立山町	1671601001	居宅介護支援事業所たてやま	居宅介護支援	済
立山町	1670102746	アロマ社会福祉士事務所	居宅介護支援	済
立山町	1671600979	つくしの森居宅介護支援事業所	居宅介護支援	済
上市町	1671600219	かみいち居宅介護支援事業所	居宅介護支援	済
上市町	1671600698	やまやまハウス居宅介護支援事業所	居宅介護支援	済
上市町	1671600169	上市町社協居宅介護支援事業所	居宅介護支援	
上市町	1671600359	在宅介護支援事業所ハッピーとやま上市	居宅介護支援	済
舟橋村	1671600425	ふなはし荘居宅介護支援事業所	居宅介護支援	済
立山町	1691600181	デイサービスこころ	地域密着型通所介護	済
立山町	1671600771	デイサービス花のいえ	地域密着型通所介護	済
上市町	1691600066	小規模多機能お気良俱 上市	小規模多機能型居宅介護	済
立山町	1671600664	ヘルパーステーションまんてん	訪問介護	済
上市町	1671600383	ハッピーとやま上市ヘルパーセンター	訪問介護	済
上市町	1671600128	上市町ホームヘルパーステーション	訪問介護	済
立山町	1671600805	やまの湯ヘルパーステーション	訪問介護	済
立山町	1671600896	訪問介護ステーションアンサンブルたてやま	訪問介護	済
立山町	1661690055	訪問看護ステーションフローレンス	訪問看護	済
立山町	1661690048	中新川訪問看護ステーション 立山サテライト	訪問看護	済
上市町	1661690048	中新川訪問看護ステーション	訪問看護	済
立山町	1671600946	訪問リハビリステーションリハート	訪問リハビリテーション	済
立山町	1671600672	デイサービスまんてん米沢	通所介護	済
立山町	1671600680	赤いふうせん メルヘン	通所介護	済
立山町	1671600482	赤いふうせん富山型デイサービス	通所介護	済
立山町	1671600748	デイサービス宮路やまの湯	通所介護	済
立山町	1671600961	デイサービスセンタースマイルレーベル	通所介護	済
上市町	1671600391	ひなたぼっこ上市デイサービスセンター	通所介護	済
上市町	1671600409	デイサービスやまやまハウス	通所介護	済
舟橋村	1671600987	ふなはし荘デイサービスセンター	通所介護	済
立山町	1671600953	通所リハビリテーション ウィステリア	通所リハビリテーション	済
立山町	1651680009	介護老人保健施設ケアホーム陽風の里	短期入所療養介護	済
上市町	1681600084	ひなたぼっこ上市ショートステイセンター	短期入所生活介護	済
舟橋村	1671600318	特別養護老人ホームふなはし荘	短期入所生活介護	済
立山町	1691600173	デイサービスつくしの森	地域密着型通所介護	済
立山町	1671600821	デイサービス横江やまの湯	地域密着型通所介護	済
立山町	1691600025	福来老・米沢	小規模多機能型居宅介護	済
立山町	1671600854	株式会社カインドハート	特定福祉用具販売	済
立山町	1671600854	株式会社カインドハート	福祉用具貸与	済

立山町	1691600074	ケアホーム立山あいの風	認知症対応型共同生活介護	済
立山町	1651680009	介護老人保健施設ケアホーム陽風の里	介護老人保健施設	済
舟橋村	1691600090	ケアホーム舟橋あいの風	認知症対応型共同生活介護	済
舟橋村	1671600318	特別養護老人ホームふなはし荘	介護老人保健施設	済
舟橋村	1671600318	特別養護老人ホームふなはし荘 ユニットほっと	介護老人保健施設	済

## ○導入中事業所

## | 事業所

町村	事業所番号	事業所名称	サービス種別	備考
立山町	1671601043	ララ地域ケアサービス	訪問介護	

## ○導入予定事業所

## 7 事業所

町村	事業所番号	事業所名称	サービス種別	備考
上市町	1671601035	逢の希居宅介護支援事業所	居宅介護支援	
立山町	1601600016	立山町地域包括支援センター	地域包括支援センター	
上市町	1601600024	上市町地域包括支援センター	地域包括支援センター	
舟橋村	1601600040	舟橋村地域包括支援センター	地域包括支援センター	
上市町	1671600904	ヘルパーステーション花のいえ	訪問介護	
立山町	1671600870	菅原建設株式会社 ライフケア事業部	特定福祉用具販売	
立山町	1671600870	菅原建設株式会社 ライフケア事業部	福祉用具貸与	

## ○検討中事業所

## 22 事業所

町村	事業所番号	事業所名称	サービス種別	備考
立山町	1671600011	竜ヶ浜荘指定居宅介護支援センター	居宅介護支援	
立山町	1671600144	立山町社協ケアサービスセンター	居宅介護支援	
上市町	1671600201	常楽園サービス	居宅介護支援	
上市町	1671600243	上市老人保健施設つぎの庭居宅介護支援事業所	居宅介護支援	
上市町	1671600912	元・気・楽 居宅介護支援事業所	居宅介護支援	
上市町	1671601027	居宅介護支援事業所ひまわり	居宅介護支援	
立山町	1671600789	デイサービスほのか	地域密着型通所介護	
上市町	1671600540	デイサービス元・気・楽	地域密着型通所介護	
上市町	1691600033	グループホームあおぞら	認知症対応型通所介護	
上市町	1691600082	グループホーム かみいち福祉の里デイサービス	認知症対応型通所介護	
立山町	1671600151	立山町社協ホームヘルパーステーション	訪問介護	
上市町	1671600839	訪問介護ステーションつぎ	訪問介護	
舟橋村	1681600100	舟橋村ホームヘルパーステーション	訪問介護	
立山町	1671600052	立山町デイサービスセンター竜ヶ浜荘	通所介護	
立山町	1671600342	吉峰温泉デイサービスセンター	通所介護	
上市町	1671600185	常楽園デイサービスセンター	通所介護	
上市町	1671600730	デイサービス スマイルハート	通所介護	
上市町	1671601019	デイサービスひまわり	通所介護	
上市町	1651680017	上市老人保健施設つぎの庭	通所リハビリテーション	
立山町	1671600227	特別養護老人ホーム 竜ヶ浜荘	短期入所生活介護	
上市町	1671600193	特別養護老人ホーム常楽園	短期入所生活介護	
上市町	1651680017	上市老人保健施設つぎの庭	短期入所療養介護	

## ○導入しない事業所

## | | 事業所

町村	事業所番号	事業所名称	サービス種別	備考
上市町	1671600177	ニチイケアセンター上市	居宅介護支援	経営判断
立山町	1671600607	ライフサポート虹の丘たてやま	居宅介護支援	
上市町	1671600557	お茶の間	地域密着型通所介護	システム未対応
舟橋村	1671600722	デイサービスむらのなか	地域密着型通所介護	システム未対応
立山町	1671600367	デイサービスいい茶家	地域密着型通所介護	システム未対応
立山町	1671600938	ニチイケアセンター立山	訪問介護	経営判断
上市町	1671600177	ニチイケアセンター上市	訪問介護	経営判断
上市町	1671600177	ニチイケアセンター上市	通所介護	経営判断
立山町	1660790039	ナースソフィア株式会社立山事務所	訪問看護	
立山町	1671600326	虹の丘たてやま	通所介護	
立山町	1681600076	虹の丘たてやま	短期入所生活介護	